

新総合計画策定のための市民ワークショップ 報告書

自分たちのまちを、自分たちで創り、守る。
協働のまちづくりを考えよう！

平成 21 年（2009 年）2 月

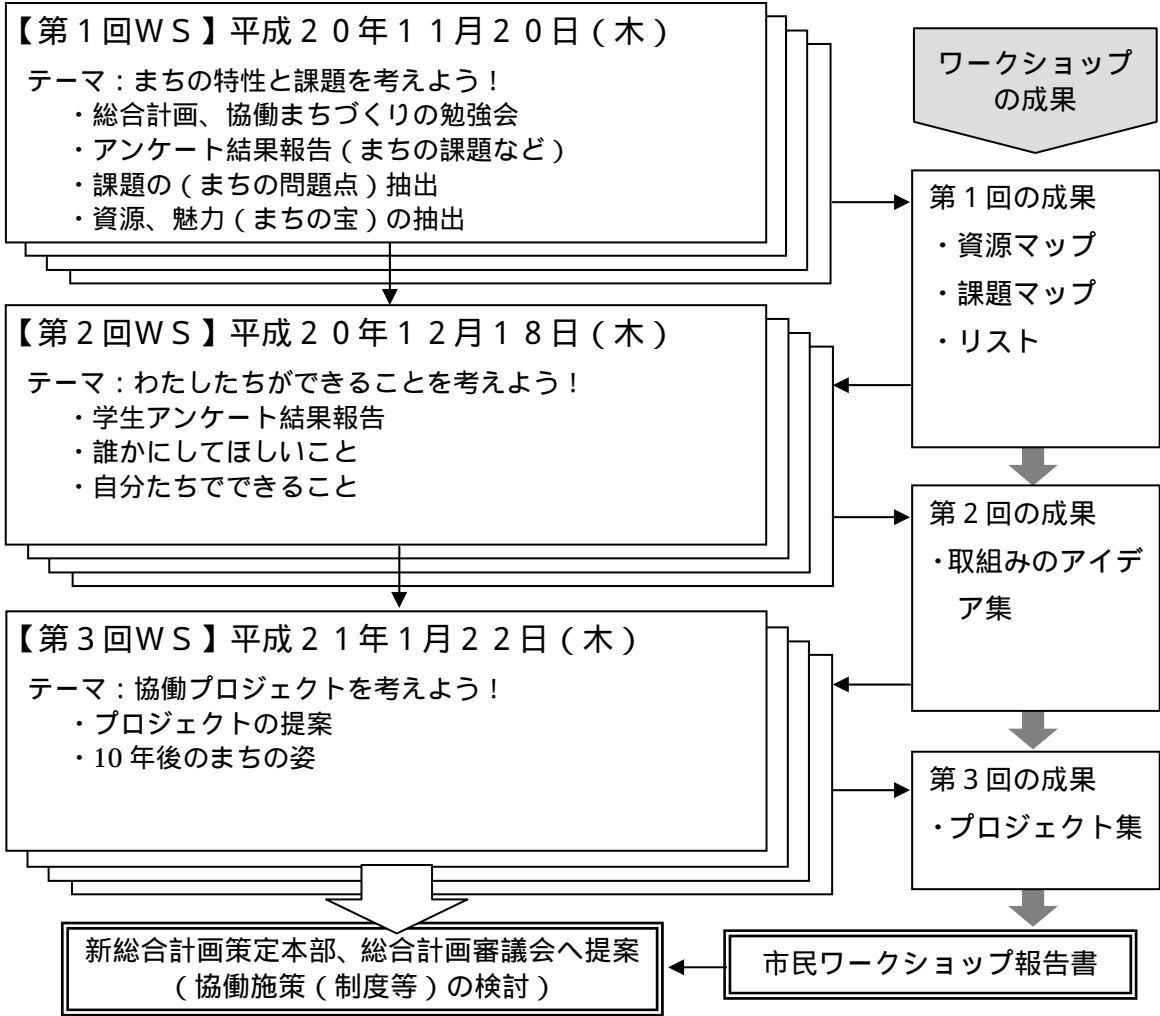
- 目 次 -

1 . ワークショップの流れ.....	1
(1) 全体の流れ	1
(2) 第 1 回市民ワークショップの流れ.....	2
(3) 第 2 回市民ワークショップの流れ.....	3
(4) 第 3 回市民ワークショップの流れ.....	4
2 . ワークショップの結果.....	5
(1) 第 1 回市民ワークショップ結果	5
まちの問題点.....	7
まちの宝	17
(2) 第 2 回市民ワークショップ結果	27
誰かにやってほしいこと	29
自分たちでできること	36
(3) 第 3 回市民ワークショップ結果	42
プロジェクトの提案・10 年後のまちの姿	46
3 . ワークショップのまとめ.....	59



1. ワークショップの流れ

(1) 全体の流れ



(2) 第 1 回市民ワークショップの流れ

< 第 1 回のテーマ >

まちの特性と課題を考えよう！

第1回のプログラム	
19:00 (10分)	1 はじめに 配付資料の確認 あいさつ・趣旨説明 全体及び第1回プログラムの説明
19:10 (20分)	2 総合計画とは 総合計画の概要 市民意識調査結果の概要
19:30 (30分)	3 グループワーク テーマ：まちの問題点 テーマ説明 各テーブルワーク まとめ <休憩：10分>
20:10 (30分)	4 グループワーク テーマ：まちの宝 テーマ説明 各テーブルワーク
20:40 (15分)	5 全体発表 グループごとの発表（1グループ3分）
20:55 (5分)	6 おわりに 次回予定の確認など
21:00	終了



(3) 第 2 回市民ワークショップの流れ

< 第 2 回のテーマ >

わたしたちができることを考えよう！

第2回のプログラム	
19:00 (5分)	1 はじめに 配付資料の確認 あいさつ・趣旨説明 全体及び第2回プログラムの説明
19:05 (15分)	2 若者の声 学生アンケート調査結果の概要 宇部高専学生意識調査結果の概要
19:20 (5分)	3 第1回ワークショップのまとめ まちの問題点・宝のリスト・マップ
19:25 (35分)	4 グループワーク テーマ : 誰かにしてほしいこと テーマ説明 各テーブルワーク まとめ
20:00	<休憩: 10分>
20:10 (35分)	5 グループワーク テーマ : 自分たちでできること テーマ説明 各テーブルワーク
20:45 (15分)	6 全体発表 グループごとの発表(1グループ3分)
21:00	7 おわりに 次回予定の確認など 終了



(4) 第 3 回市民ワークショップの流れ

< 第 3 回のテーマ >

協働プロジェクトを考えよう！

第3回のプログラム	
19:00 (5分)	1 はじめに 配付資料の確認 全体及び第3回プログラムの説明
19:05 (5分)	2 第2回ワークショップのまとめ 取組みアイデア集
19:10 (40分)	3 グループワーク テーマ：協働プロジェクトの提案 意見交換（取組みの役割分担） 追加すべき取組み まとめ
19:50	< 休憩：10分 >
20:00 (40分)	4 グループワーク テーマ：10年後のまちの姿 意見交換（取組みの再整理） まとめ
20:40 (20分)	5 全体発表 グループごとの発表 全体意見交換会
21:00	6 おわりに あいさつ 終了



2. ワークショップの結果

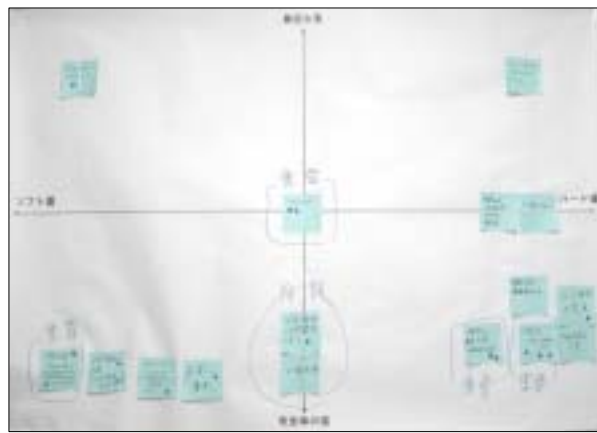
(1) 第1回市民ワークショップ結果

第1回ワークショップ成果		テーマ
都市基盤・生活環境グループ	参加者数 6名	・まちの問題点 ・まちの宝

まちの問題点



まちの宝

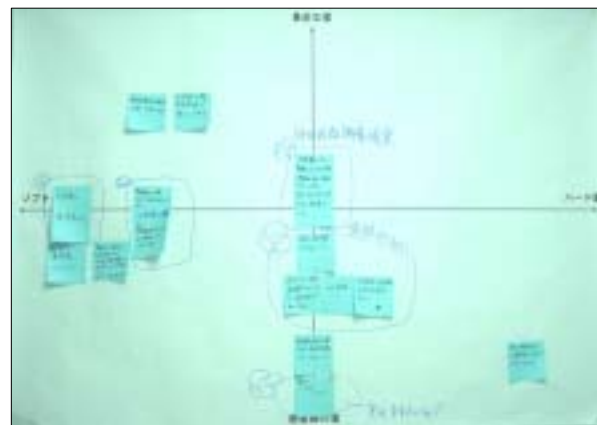


第1回ワークショップ成果		テーマ
保健福祉グループ	参加者数 6名	・まちの問題点 ・まちの宝

まちの問題点



まちの宝



第1回ワークショップ成果		テーマ
教育文化グループ	参加者数 6名	・まちの問題点 ・まちの宝

まちの問題点



まちの宝



第1回ワークショップ成果		テーマ
産業振興グループ	参加者数 7名	・まちの問題点 ・まちの宝

まちの問題点



まちの宝



第1回ワークショップ成果	テーマ
都市基盤・生活環境グループ	まちの問題点

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
環境		におい、悪臭（工場群）
		ゴミの問題、モラルの欠如
		省エネの進行（個人宅の太陽光発電の勧め）
		環境首都日本一をめざそう
自然環境・緑		街路樹が少ない
公共交通		公共交通（バス）の今後の仕組みづくり
		バス路線
		バス、電車（待ち時間が長い、もっと本数がほしい）
道路		生活道路の整備不足
彫刻		彫刻都市としてのシンボルがない（ロダンの地獄の門を渡辺翁記念館前に誘致しよう）
安全・安心		子ども達が安心して遊べる安全な場所があると良い
中心市街地		中心市街地の衰退
人・コミュニティ		地域コミュニティ（崩壊する可能性がある。人の和、人の輪が大切。）
医療・福祉		老人の医療、健康に対する取組
景観		高層アパートの建設（景観が良くない）
その他		家族で行ける所が少ない
		行革なくして市の改革はありえない 行政の縦割り解消が第一

第1回ワークショップ成果	テーマ
保健福祉グループ	まちの問題点

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
雇用		障害者の雇用の強化
		障害者の働く場が少ない
病院		山大医学部が目の前にあるがちょっとした病気には敷居が高い
		病院などの経営が厳しい
施設（福祉）		障害者施設の不足（障害者のためのスポーツやレジャーなど）
		休日に障害者や家族が病気になった場合の施設が欲しい
		施設入所が順番待ちしている方（高齢者）がいる
		障害者が身近に立ち寄る施設が欲しい
		老人ホームは多いが、障害者の方の施設が少ない
	施設を出て、地域で暮らすにも、住まいの問題がネックになっている	
人・コミュニティ		障害のある人達が自治会等への参加がしにくく、地域の構成員としての役割が果たせない
サービス		高齢者へのケアに地域差がある
		子育てをしない親の元で住まざるを得ない子どもの救済
		発達障害児に対する行政の取組（親が亡くなった後はどうするのか）
		健康診断は、どう受けたらいいかわからない
交通		外出が自由に出来るよう、移動手段が欲しい

第1回ワークショップ成果	テーマ
教育文化グループ	まちの問題点

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
学童保育		学童保育の学年を3年生から6年生位までに！（少し短い気がする）
		保育又は学校の時間と親の働く時間のギャップ（子どもがいると働けない）
		学童保育（受け入れの場を増やしてほしい）
地域福祉		地域の幅広い年代の人が集える場（保育・子育て）
		地域で育てる
		小さい子どもをもったお母さんの公演（勉強会に行くための助け）
サービス		図書館（閉館時間、休館日）
		図書館の開館時間夜間（21時くらい迄）借りたい
彫刻		彫刻（宇部市のシンボルである文化）を宇部市の文化の代表に！
		「彫刻のまち」の市内外への浸透が弱い
活動		文化的行事が少ない（音楽・演劇など、市民への啓発的なもの）
		合唱団の練習場所
公園		常盤公園の活用（ときわミュージアム）
		常盤公園に文化施設の集約を
施設（教育）		小中学校の校舎の老朽化・設備不足（新川小学校、岬小学校、藤山小学校、藤山中学校、常盤中学校など）
		市の東部に高校がない
施設		博物館、美術館がない
		美術館がない
		活動センター（男女共同、市民活動などいろいろあるが、それぞれの活動が分かりにくいので、1つの場所で分かりやすく！）
情報・PR		教育機関の情報開示をもっと積極的に（特に特色を）
その他		子ども達の自由な遊び場
		若い人が遊べる場所が少ない
		校区と通学路

第1回ワークショップ成果	テーマ
産業振興グループ	まちの問題点

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
産業		企業用土地の活用不足（進出しやすくする）
		商品、製品の特徴をオープンにする
		特色のある食品産業の創出
		市民の地域の産業の特徴の把握が不十分
情報・PR		地場産業を知らない（赤間硯、琴など）
		観光地のアピール不足（市民が認識していない）
		良いところを認める雰囲気を作る
産官学民連携		市民と企業の付き合いが薄い
		企業が大学を支援していない
		官との連携が少ない
		よそと違う物があるけど知られていない（彫刻展、企業など、市民が評価していない）
雇用		職種が少ない アピール不足
		労働力の流出
中心市街地		中心市街地の問題（シャッター通り、若者がいない）
農林業		農業について（稲作・畑作）（お米は私達の食生活の基本をなすこれの確保は重要である。今後はこれの後継者の不足が十分考えられ、この対策をどうするか。）
		林業について（山林が荒廃している。環境の面、水質資源の面、所有者の経済的な面を考えこれの振興を考える。）
交通		空港の路線が少ない
		空港をもっと活用できないか！
観光		名所のつながり（ネットワーク）がない
		炭鉱を観光地に！

テーマ：まちの問題点

都市基盤
生活環境

身近な問題点

高層アパート
の建設
(景観が良くない)

中心市街地の
衰退

生活道路の整
備不足

地域コミュニ
ティー
(崩壊する可能性
がある。人の和、
人の輪が大切。)

ソフト面

ハード面

におい、悪臭
(工場群)

老人の医療、健康
に対する取組

ゴミの問題、モ
ラルの欠如

行革なくして市の
改革はありえない
行政の縦割り解消
が第一

公共交通

公共交通(バス)
の今後の仕
組みづくり

バス、電車
(待ち時間が長
い、もっと本数が
ほしい)

バス路線

省エネの進行
(個人宅の太陽光
発電の勧め)

環境首都日本一
をめざそう

市全体の問題点

子ども達が安
心して遊べる
安全な場所
があると良い

彫刻都市としての
シンボルがない
(ロダンの地獄の門を
渡辺翁記念館前に
誘致しよう)

家族で行ける
所が少ない

街路樹が少ない

テーマ：まちの問題点

身近な問題点

健康診断は、どう受けたらいいかわからない

山大医学部が目の前にあるがちょっとした病気には敷居が高い

地域力

高齢者へのケアに地域差がある

ソフト面

ハード面

障害のある人達が自治会等への参加がしにくく、地域の構成員としての役割が果たせない

子育てをしない親の元で住まざるを得ない子どもの救済

休日に障害者や家族が病気になった場合の施設が欲しい

障害者施設の不足
(障害者のためのスポーツやレジャーなど)

施設を出て、地域で暮らすにも、住まいの問題がネックになっている

施設入所が順番待ちしている方(高齢者)がいる

発達障害児に対する行政の取組(親が亡くなった後はどうするのか)

障害者の雇用

障害者の働く場が少ない

障害者の雇用の強化

外出が自由出来るよう、移動手段が欲しい

住まいと移動

病院などの経営が厳しい

障害者が身近に立ち寄り施設が欲しい

老人ホームは多いが、障害者の方の施設が少ない

市全体の問題点

テーマ：まちの問題点

教育文化

身近な問題点

学童保育

学童保育の学年を3年生から6年生位までに！
(少し短い気がする)

保育又は学校の時間と親の働く時間のギャップ
(子どもがいると働けない)

学童保育 (受け入れの場を増やしてほしい)

地域の幅広い年代の人が集える場
(保育・子育て)

地域で育てる

子ども達の自由な遊び場

合唱団の練習場所

若い人が遊べる場所が少ない

ソフト面

ハード面

図書館(閉館時間、休館日)

図書館の開館時間
夜間(21時くらい迄)借りたい

校区と通学路

小さい子どもをもったお母さんの公演
(勉強会に行くための助け)

彫刻のまち、文化

彫刻(宇部市のシンボルである文化)を宇部市の文化の代表に！

文化的行事が少ない
(音楽・演劇など、市民への啓発的なもの)

「彫刻のまち」の市内外への浸透が弱い

常盤公園の活用
(ときわミュージアム)

常盤公園に文化施設の集約を

博物館、美術館がない

美術館がない

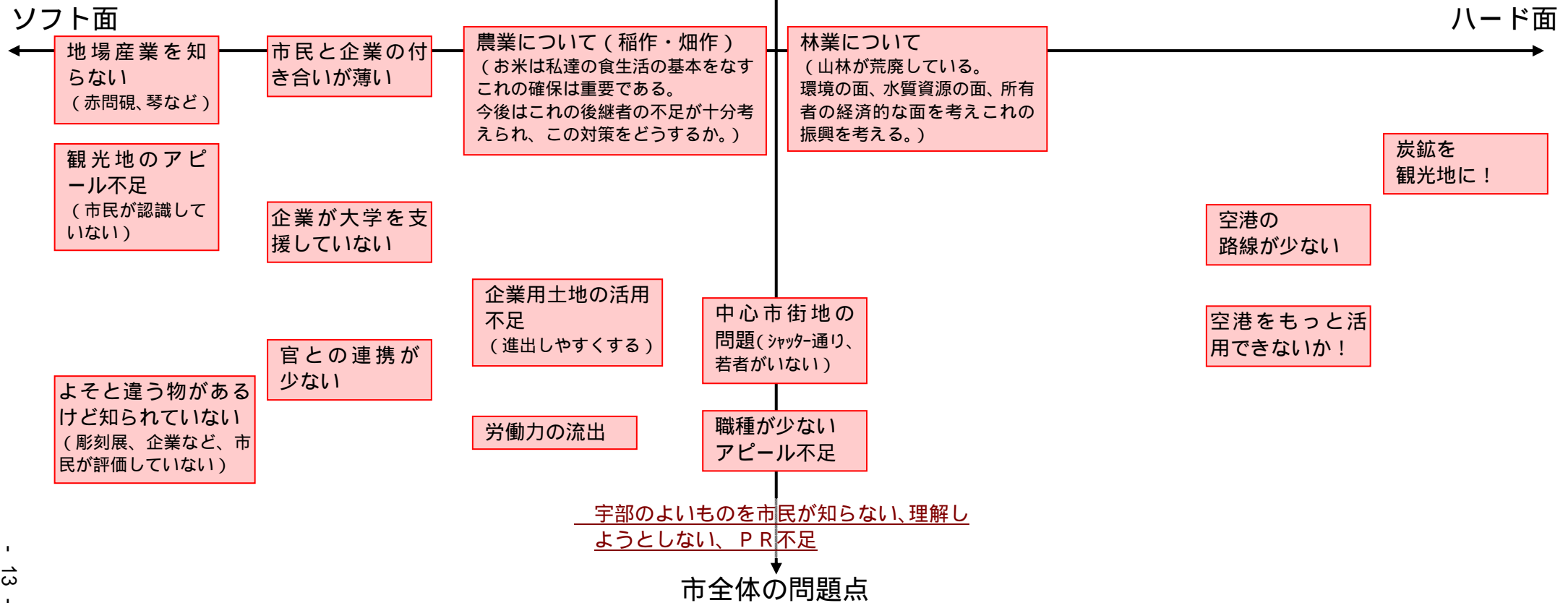
小中学校の校舎の老朽化・設備不足
(新川小、岬小、藤山小、藤山中、常盤中など)

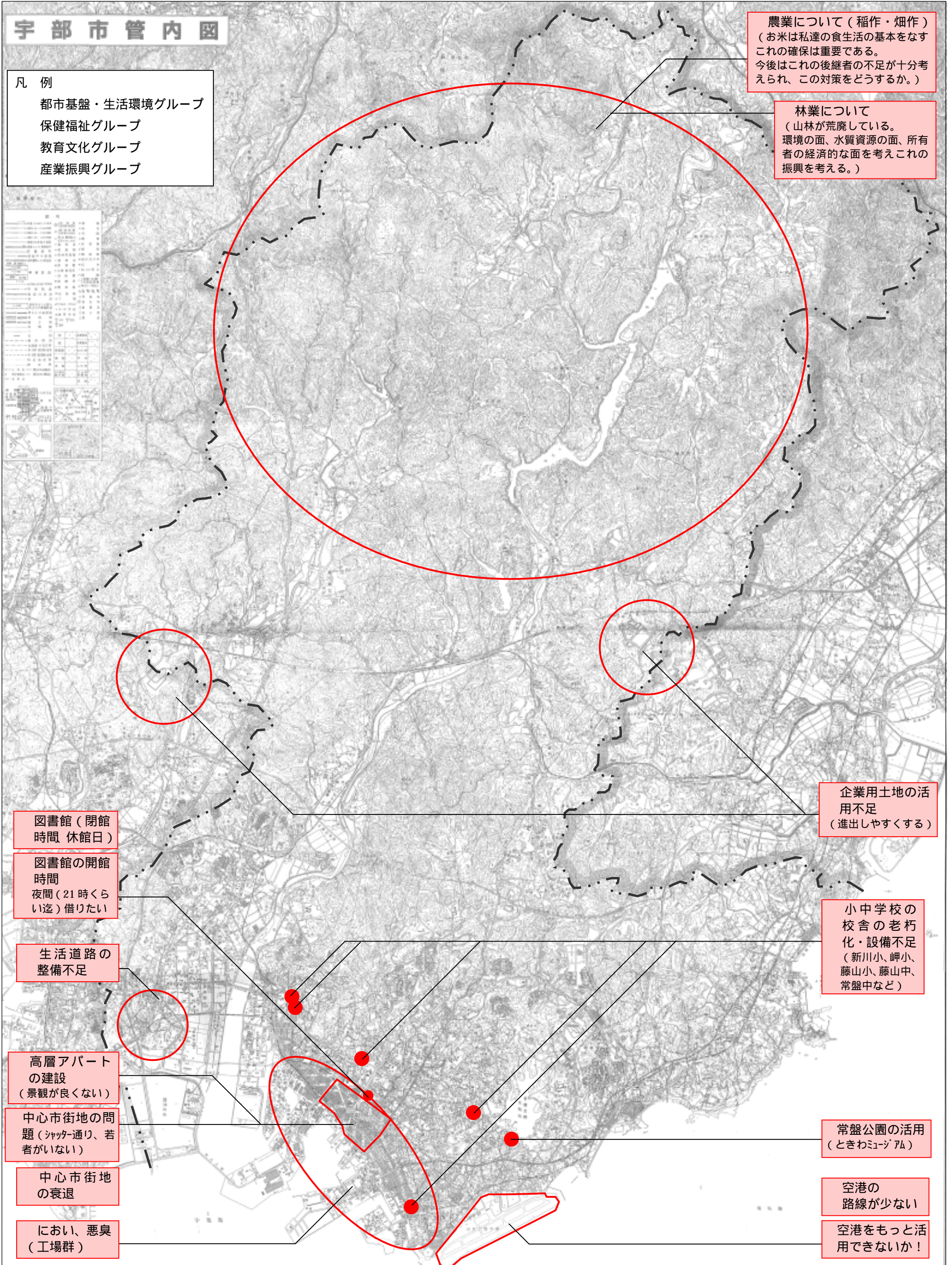
市の東部に高校がない

活動センター
(男女共同、市民活動などいろいろあるが、それぞれの活動が分かりにくいので、1つの場所で分かりやすく！)

市全体の問題点

身近な問題点





第1回ワークショップ成果	テーマ
都市基盤・生活環境グループ	まちの宝

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
自然環境・緑		北部・楠地区の自然環境の美しさ
		田園風景
		小野の茶畑
人・コミュニティ		市民の力（Uターン効果でいろいろな人々がいろいろな知識を持ち込んでいる）
		子ども達をととても大切にしている
道路		整備された道路網、190号線湾岸道路
交通		山口宇部空港（駐車無料、市街地に近い）
施設		設備の整った環境保全センター
		アクトビレッジ
		老人施設が充実
		医療施設が充実
川・湖		常盤湖（自然との協働）
歴史		炭都の歴史
活動		文化活動の活発（コーラス・絵画・演奏会など）
名物・産品		魚がうまい（ピンチョウが安く食べられる、穴子・かまぼこ・のりがうまい）
その他		全日空の通りが一部分ではあるが良いと思う

第1回ワークショップ成果	テーマ
保健福祉グループ	まちの宝

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
休日・夜間診療		休日診療が良く整備され、乳幼児・障害者などありがたい
		休日・夜間診療所が整備されている
人・コミュニティ		お年寄りや、障害者の方
		地域の連帯感おもしろい
サービス		障害者（就労支援など相談支援事業が他市に比べ充実している）
病院		個人病院が多い
		医大や中央病院など、大きな病院があって安心
		山口大学病院
		大学病院や中央病院等、総合病院があること
施設		重度障害者用の市営住宅が、相談支援とセットになっている
		老人施設は比較的多い
		校区のふれあいセンター（宇部のみである）
活動		小学校の障害者学級が熱心である
		障害者関係団体の活動が活発である

第1回ワークショップ成果	テーマ
教育文化グループ	まちの宝

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
人・コミュニティ		子どもたち
		地域の支援団体（老人・子ども委員会）
		人口の多さ
活動		地域の伝統・文化(居能盆踊り)
		地域の行事（校区ふれあいまつり）
		公民館活動（ふれあいセンターが中心となったもの）
		地域のまつり（公民館、ふれあいセンター）
		人材（演劇・ダンス・歌など）
歴史		郷土の歴史文化
		福原邸
		宗隣寺などの文化財
サービス		市民教養講座
		交換留学生の受け入れ（姉妹都市）
名物・産品		宇部銘菓（利休饅頭、月待ちガニ、せんべい）
		宇部かまぼこ
彫刻		彫刻展（野外）(全国的にも貴重である)
		野外彫刻
川・湖		自然（小野湖・厚東川・常盤公園など）
公園		常盤公園（人工湖・石炭館）
イベント		花火大会
		宇部まつり
施設		渡辺翁記念館
		野球場・中央コート
		教育施設（高専・山口大学工学部・医学部）

第1回ワークショップ成果	テーマ
産業振興グループ	まちの宝

意見リスト

分類	地図表示	意見の内容
自然環境・緑		荒滝山（宇部で一番高い）
		街路樹、緑が多い
歴史		宗隣寺（竜心庭）
		炭鉱資源跡を回るツアー
		日本に2つしかない最古の庭園（竜心庭）
彫刻		彫刻（世界が注目する彫刻展）
名物・産品		西岐波みかん
		水がおいしい
		米がおいしい
		車えび（天然もの）
		小野茶
道路		興産道路・大橋
産業		宇部興産グループ（工業地帯）
		産業観光（企業を回るツアー）
産業（技術力）		ゴミ焼却場の流動床ガス溶融炉（環境保全センター）
		赤間硯
		企業の技術力（かまぼこ）
		世界でここだけ窒化ケイ素をつくる技術（ディーゼルエンジンのプラグに使う）
イベント		宇部まつり（企業・住民参加型）
公園		常盤公園（レジャー）
施設		渡辺翁記念館（優れた音響設備、村野藤吾）
交通		山口宇部空港
環境		環境についての取組（宇部方式、グローバル500）
教育		大学と高専
川・湖		小野湖（レジャー・ワカサギ・水源）
その他		生活に必要なものが30分圏内にある（生活しやすい）

テーマ：まちの宝

都市基盤
生活環境

子ども達を
とても大切に
している

全日空の通りが
一部分ではある
が良いと思う

ソフト面

小野の茶畑

整備された道
路網 190 号線
湾岸道路

アクティビレッジ

ハード面

自然環境

北部・楠地区の
自然環境の
美しさ

田園風景

設備の整った
環境保全センター

老人施設が充実

常盤湖
(自然との協働)

医療施設が充実

市民の力
(Uターン効果でい
るいるな人々がい
るいな知識を持ち込
んでいる)

文化活動の活発
(コーラス・絵画・
演奏会など)

魚がうまい
(ピンチョウが安く
食べられる、穴子・
かまぼこ・のりがう
まい)

炭都の歴史

山口宇部空港
(駐車無料、市街地
に近い)

市全体の宝

身近な宝

身近な宝

障害者関係団体の活動が活発である

小学校の障害者学級が熱心である

休日・夜間診療の充実

休日診療が良く整備され、乳幼児・障害者などありがたい

休日・夜間診療所が整備されている

ソフト面

ハード面

お年寄りや、障害者の方

地域の連帯感おもしろ

障害者
(就労支援など相談支援事業が他市に比べ充実している)

病院が多い

個人病院が多い

医大や中央病院など、大きな病院があって安心

山口大学病院

大学病院や中央病院等、総合病院があること

重度障害者用の市営住宅が、相談支援とセットになっている

校区のふれあいセンター
(宇部のみである)

老人施設は比較的多い

市全体の宝

テーマ：まちの宝

教育文化

身近な宝

郷土の歴史文化

市全体の宝

ソフト面

ハード面

地域の支援団体
(老人・子ども委員会)

子どもたち

活動支援

地域の祭り・行事・活動

地域の伝統・文化
(居能盆踊り)

地域の行事
(校区ふれあいまつり)

公民館活動
(ふれあいセンターが中心となったもの)

地域のまつり
(公民館、ふれあいセンター)

人材
(演劇・ダンス・歌など)

福原邸

宗隣寺などの文化財

渡辺翁記念館

市民教養講座

彫刻

彫刻展(野外)
(全国的にも貴重である)

常盤公園(人工湖・石炭館)

自然
(小野湖・厚東川・常盤公園など)

交換留学生の受け入れ(姉妹都市)

宇部銘菓
(利休饅頭、月待ちガニ、せんべい)

野外彫刻

宇部かまぼこ

教育施設(高専・山口大学工学部・医学部)

野球場・中央コート

人口の多さ

花火大会

宇部まつり

身近な宝

生活に必要な
ものが 30 分圏
内にある
(生活しやすい)

街路樹、緑が多い

大学と高専

市全体の宝

ソフト面

ハード面

おいしい産品

西岐波みかん

車えび
(天然もの)

水がおいしい

米がおいしい

小野茶

ナンバーワン・オンリーワンの技術力

企業の技術力
(かまぼこ)

ゴミ焼却場の
流動床ガス溶
融炉(環境保全
センター)

赤間硯

世界でここだ
け窒化ケイ素
をつくる技術
(ティゼルエンジンの
プラダに使う)

彫刻
(世界が注目する
彫刻展)

宇部まつり
(企業・住民参加型)

産業観光
(企業を回るツアー)

環境について
の取組
(宇部方式、グロ
ーバル500)

宗隣寺
(竜心庭)

荒滝山
(宇部で一番高い)

日本に2つしか
ない最古の庭
園(竜心庭)

興産道路・大橋

宇部興産グループ
(工業地帯)

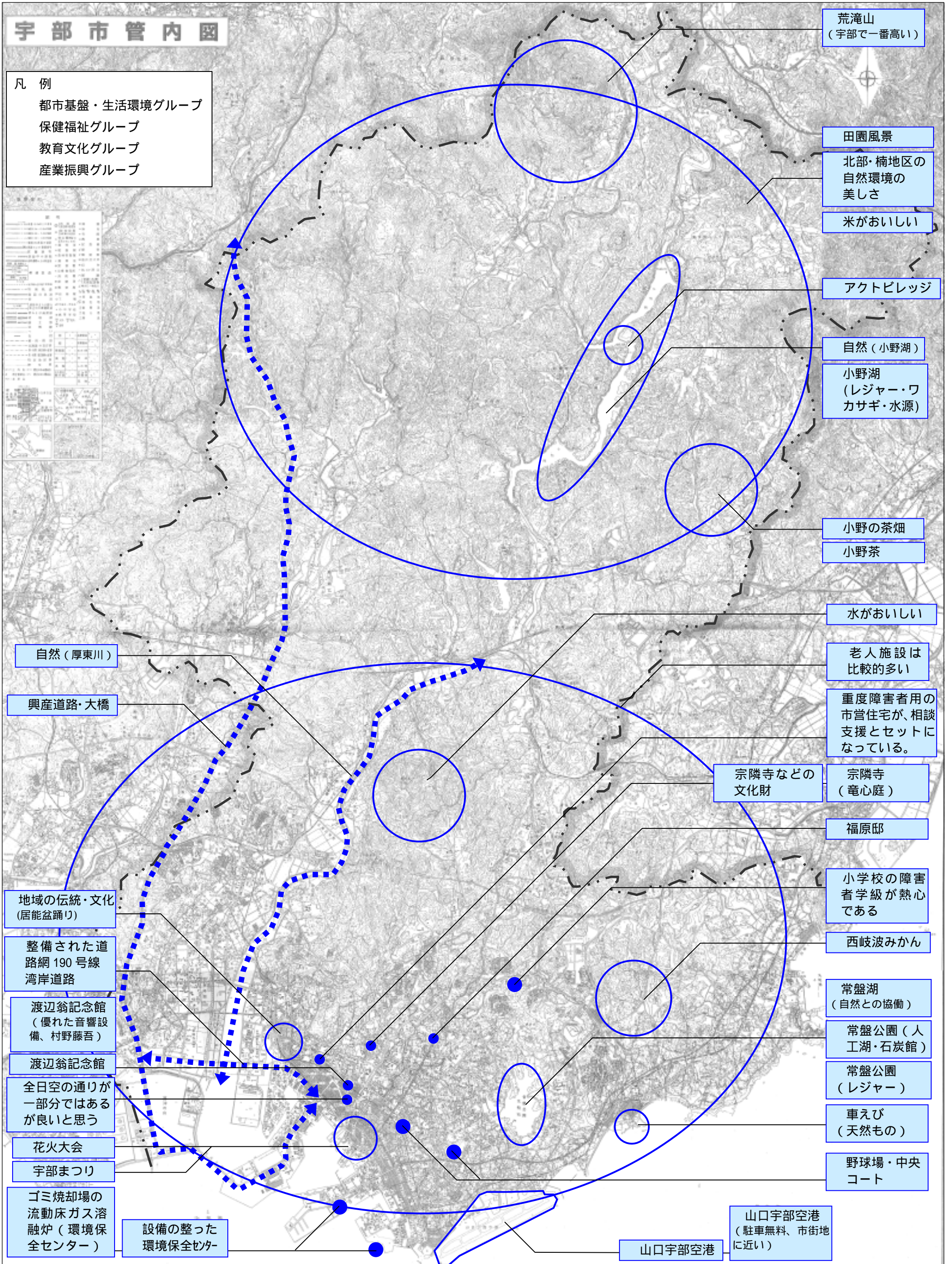
小野湖
(レジャー・ワ
カサギ・水源)

炭鉱資源跡を
回るツアー

常盤公園
(レジャー)

渡辺翁記念館
(優れた音響設
備、村野藤吾)

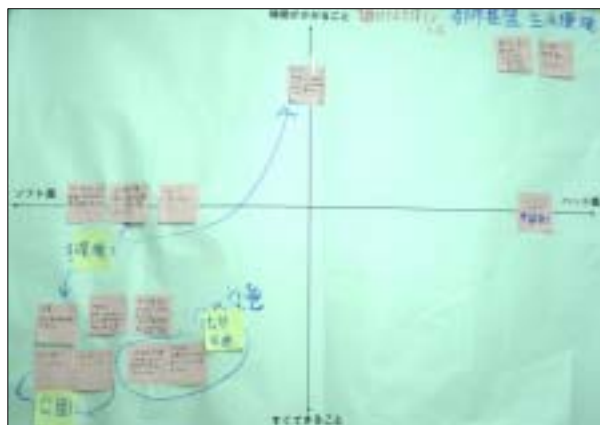
山口宇部空港



(2) 第2回市民ワークショップ結果

第2回ワークショップ成果		テーマ
都市基盤・生活環境グループ	参加者数 6名	・誰かにしてほしいこと ・自分たちでできること

誰かにしてほしいこと



自分たちでできること

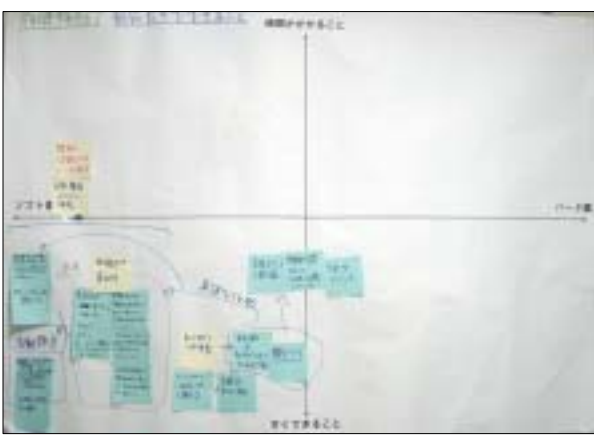


第2回ワークショップ成果		テーマ
保健福祉グループ	参加者数 5名	・誰かにしてほしいこと ・自分たちでできること

誰かにしてほしいこと



自分たちでできること



第2回ワークショップ成果		テーマ
教育文化グループ	参加者数 6名	・誰かにしてほしいこと ・自分たちでできること

誰かにしてほしいこと

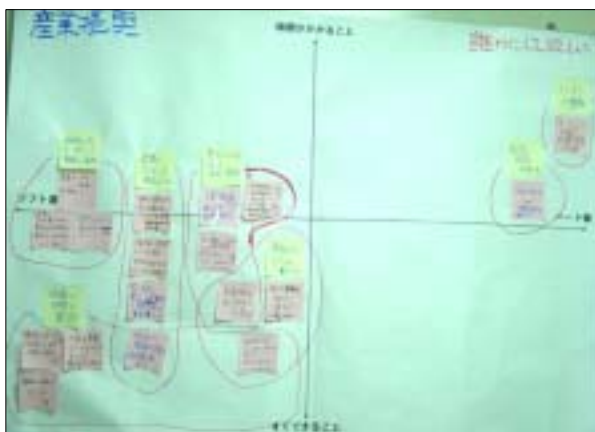


自分たちでできること



第2回ワークショップ成果		テーマ
産業振興グループ	参加者数 7名	・誰かにしてほしいこと ・自分たちでできること

誰かにしてほしいこと



自分たちでできること



第2回ワークショップ成果	テーマ
都市基盤・生活環境グループ	誰かにやってほしいこと

意見リスト

分類	意見の内容
環境対策	J R、宇部市営バスに、通勤、通学時間の時の本数を増やす
	CO2 排出量削減の努力【企業】
	24 時間営業の店の時間短縮（夜中は営業しないように）
	移動スーパー【事業者】
	各家庭が太陽光パネルを設置する時の補助【行政】
公園・緑化	公園の清掃のボランティアグループを作る
	犬を飼っている人のグループを作る
	常盤通りの街路樹に記念樹を植える
公共交通対策	公共交通関連の今後についての研究会発足【行政・タクシー会社】
	公共交通各会社の連携強化による利便性向上
高齢化対策	老人医療福祉の今後の問題点を明確にし、その対策研究会を発足（国の法律に対応）
施設整備	中小規模の演奏会場【行政・企業】
	楠地区に道の駅（雇用の創出や地元の発展のため）
情報発信	宇部の名物・産品をもっと外部に宣伝する（外部の方に来てもらうように）

第2回ワークショップ成果	テーマ
保健福祉グループ	誰かにやってほしいこと

意見リスト

分類	意見の内容
障害者対策	障害者の働く所がとて少ない、デイケア等のする所が少ないので力を貸して欲しい【行政】
	働く老後の選択肢を多くして欲しい
	障害者に働く場を与えて欲しい
	福祉就労の制度を作って欲しい（賃金が安い）【国】
	障害者の家族への心のケア 人材・体制づくり【行政】
	障害者への生活支援（今後親亡き後、生活力が無いため親はとて不安）
	ハローワーク・企業・就労支援相談所・学校等の連携の強化（障害者の雇用の強化を図るため）
	その為の行政のリーダーシップ
	障害者が利用できるようにして欲しい【スイミングスクール】
障害者スポーツインストラクターの養成【宇部体育連盟、体育関係者】	
高齢化対策	独居老人のケア（話し相手はいない、子ども達を動かす）
交流の場づくり	弱者と同じ気持ちになって欲しい（なぜ健常者は弱者を区別してしまうのか）
	子ども、障害者、高齢者が困っていたら、声をかけるように地域で呼びかける
	気軽に集まる場所（障害者の親も日頃の悩みを持っている）
施設整備	小規模多機能施設を増やす（「老人+障害者」、「老人[認知症]+学童」）
	重度の障害者施設が少ない（特に重複障害者）【行政】
	ふれあいセンターのバリアフリー化（障害者が身近に立ち寄れる場所又地域の構成員として活動するには校区のふれあいセンターの役割が大きい、建物のバリア等で利用できない）
	障害者等が集まれる場所を作って欲しい【行政】
公共交通対策	バス路線だけでなく、生活路線を市内にはりめぐらす【施設・市営バス・タクシー会社】
	土日にバス利用する場合本数が少なく利用しにくい

第2回ワークショップ成果	テーマ
教育文化グループ	誰かにやってほしいこと

意見リスト

分類	意見の内容
学童保育の充実	学童保育の受け入れの場を増やす、指導員の増員
	雇用創出につながる学童保育の整備（学生を学童保育にあたらせる）
芸術・イベント	クラシックコンサート、オペラの開催
	文化庁の行事
	ミュージカル（劇団四季など）
芸術家や文化の育成	彫刻の楽しみ方を広める（TV・ラジオ・学校）
	彫刻について学習する機会（説明ボランティア養成）
	「彫刻教室」の開催
	若者が力を出し尽くせるイベントの開催
	彫刻家の育成支援（市在住の彫刻家に生活支援、広報活動支援を行う）
交流	全国にアピールできる（素材を活かした）宇部独自の伝統料理の継承の機会づくり
	姉妹都市や近隣国との定期的な文化交流
	異世代が交流できる場づくり
教育機会	小・中学生の集まるスタジオ（ダンス・バンド等、録音 発信）
	高専、大学で公開授業を行う
スポーツ振興	自然の中で楽しんで、スキンシップができる木造のアスレチックの設置
	学校区毎にスポーツ広場
情報発信	インターネットを使った交流【団体など】
	文化活動を行っている団体等のデータベース化（情報開示）
	ポイント的な史跡、施設のアピール（点灯や、その季節に応じた催し）
施設整備	資料館（船木ぐし、石炭等の資料の保存・展示する為）
	地元企業が運営する専門学校の設定（学費ゼロ円で卒業から就職、専門者）
その他	パスポート手続きの出張所（常設）が欲しい（山口宇部空港でできるように）

第2回ワークショップ成果	テーマ
産業振興グループ	誰かにやってほしいこと

意見リスト

分類	意見の内容
産業にふれる機会づくり	宇部の企業だけを集めた展示会のようなものを開催（気軽に参加できるもの）
	宇部まつり等のイベントの際に、宇部のすばらしさを伝えるブースを作る【行政】
	学校に農業、工業・興業に参加して欲しい（産学連携）
	イベントに参加（自治会や市の活動、まつり）
連携（コラボ）による新たな取り組み	工業・商業合わせた(コラボ)地域発展
	シャッター通りの活用（銀天街、新天町等の空き店舗を安く、学生・市民が利用できるようにする）
	バス路線図とお店情報が一緒に載っているマップを作る(割引サービス付き)
参加する仕組みづくり	商店街を歩かせる工夫
	稲作（農繁期）の労働の提供、収穫物の提供
	宇部を知るために、はとバスのような市営バスに観光コース産業コース等のバスツアーを作る
情報発信・共有	宇部サテライトショップ情報発信（東京など）
	資源マップの作成【行政、市民】
	マップづくり（その企業がどの製品のどの部分に携わっているのか）【企業】
	地域の「Only One」や「1」の製品や技術をまとめる
	内容の充実したフリーペーパーをつくる（誰もが簡単に手に入るようにする）
	宇部市のことを知り、口コミする
地域 SNS を利用してみんなで情報を発信【行政】	
インフラ	企業誘致の対策【行政】

テーマ：誰かにやってほしいこと

都市基盤
生活環境

時間がかかること

各家庭が太陽光パネルを設置する時の補助【行政】

楠地区に道の駅
(雇用の創出 地元の発展のため)

中小規模の演奏会場【行政・企業】

環境対策

J R、宇部市営バスに、通勤、通学時間の時の本数を増やす

24 時間営業の店の時間短縮 (夜中は営業しないように)

移動スーパー【事業者】

常盤通りの街路樹に記念樹を植える

ソフト面

ハード面

CO2 排出量削減の努力【企業】

宇部市の方に宇部の名物・産品をもっと外部に宣伝する(外部の方に来ってもらうように)

老人医療福祉の今後の問題点を明確にし、その対策研究会を発足(国の法律に対応)

公園

公園の清掃のボランティアグループを作る

犬を飼っている人のグループを作る

公共交通

公共交通関連の今後についての研究会発足【行政・タクシー会社】

公共交通各会社の連携強化による利便性向上

すぐできること

時間がかかること

障害者支援環境づくり

障害者の働く所がとても少ない
デイケア等のする所が少ないので力を貸して欲しい【行政】

働く老後の選択肢を多くして欲しい

障害者に働く場を与えて欲しい

福祉就労の制度を作りたい(賃金が安い)【国】

障害者の家族への心のケア
人材・体制づくり【行政】

障害者への生活支援(今後親亡き後、生活力が無いため親はとても不安)

ハローワーク・企業・就労支援相談所・学校等の連携の強化(障害者の雇用の強化を図るため)
その為の行政のリーダーシップ

ソフト面

小規模多機能施設を増やす
(「老人+障害者」、「老人[認知症]+学童」)

独居老人のケア
(話し相手はいない、子ども達を動かす)

意識醸成

交流の場づくり
(バリアを除く場づくり)

弱者と同じ気持ちになって欲しい(なぜ健常者は弱者を区別してしまうのか)

気軽に集まる場所
(障害者の親も日頃の悩みを持っている)

子ども、障害者、高齢者が困っていたら、声をかけるように地域で呼びかける

すぐできること

障害者が利用できるようにして欲しい【スイミングスクール】

障害者スポーツインストラクターの養成【宇部体育連盟、体育関係者】

小規模多機能施設を増やす

重度の障害者施設が少ない
(特に重複障害者)【行政】

ふれあいセンターのバリアフリー化
(障害者が身近に立ち寄れる場所又地域の構成員として活動するには校区のふれあいセンターの役割が大きい、建物のバリア等で利用できない)

ハード面

交通

バス路線だけでなく、生活路線を市内にはりめぐらす【施設・市営バス・タクシー会社】

土日にバス利用する場合本数が少なく利用しにくい

障害者等が集まれる場所を作りたい【行政】

テーマ：誰かにやってほしいこと

教育文化

時間がかかること

すぐできること

ソフト面

ハード面

芸術イベント

- クラシックコンサート、オペラの開催
- 文化庁の行事
- ミュージカル(劇団四季など)

資料館(船木ぐし、石炭等の資料の保存・展示する為)

地元企業が運営する専門学校の設立(学費ゼロ円で卒業から就職、専門者)

自然の中で楽しんで、スキンシップができる木造のアスレチックの設置

学校区毎にスポーツ広場

ポイント的な史跡、施設のアピール(点灯や、その季節に応じての催し)

全国にアピールできる(素材を活かした)宇部独自の伝統料理の継承の機会づくり

姉妹都市や近隣国との定期的な文化交流

パスポート手続きの出張所(常設)が欲しい(山口宇部空港でできるように)

小・中学生の集まるスタジオ(ダンス・バンド等、録音 発信)

芸術家や文化の育成

異世代が交流できる場づくり

彫刻の楽しみ方を広める(TV・ラジオ・学校)

彫刻家の育成支援(市在住の彫刻家に生活支援、広報活動支援を行う)

彫刻について学習する機会(説明ボランティア養成)

若者が力を出し尽くせるイベントの開催

「彫刻教室」の開催

学童保育の充実

学童保育の受け入れの場を増やす、指導員の増員

雇用創出につながる学童保育の整備(学生を学童保育にあたらせる)

高専、大学で公開授業を行う

情報

インターネットを使った交流【団体など】

文化活動を行っている団体等のデータベース化(情報開示)

テーマ：誰かにやってほしいこと

産業振興

時間がかかること

インフラの整備

企業誘致の対策【行政】

発信拠点の創出

宇部サテライトショップ情報発信（東京など）

ハード面

ソフト面

宇部の力をきちんと整理して発信

資源マップの作成【行政、市民】

産業にふれる機会をつくる

宇部の企業だけを集めた展示会のようなものを開催。（気軽に参加できるもの）

連携（コラボ）による新しい発想

工業・商業合わせた（コラボ）地域発展

バス路線図とお店情報が一緒に載っているマップを作る（割引サービス付き）

マップづくり（その企業がどの製品のどの部分に携わっているのか）【企業】

地域の「Only One」や「1」の製品や技術をまとめる

宇部まつり等のイベントの際に、宇部のすばらしさを伝えるブースを作る【行政】

シャッター通りの活用（銀天街、新天町等の空き店舗を安く、学生・市民が利用できるようにする）

参加する仕組みづくり

商店街を歩かせる工夫

稲作（農繁期）の労働の提供、収穫物の提供

情報の共有と発信

内容の充実したフリーペーパーをつくる。（誰もが簡単に手に入るようにする）

学校に農業、工業・興業に参加して欲しい（産学連携）

イベントに参加（自治会や市の活動、まつり）

宇部市のことを知り、口コミする

地域 SNS を利用してみんなで情報を発信【行政】

宇部を知るために、はとバスのような市営バスに観光コース産業コース等のバスツアーを作る

すぐできること

第2回ワークショップ成果	テーマ
都市基盤・生活環境グループ	自分たちでできること

意見リスト

分類	意見の内容
環境活動	地産地消（温室で作られた食物を買わない、旬のものを食べる）
	過剰包装の物は買わない（みんな（友人）にも勧める）、地元の物を買う
	月一回企業や地域でゴミ拾いを行う（外部の人が来られても「きれい」と思ってもらえるように）
	トレー等の使用を無くしていくよう働きかける
	飲食店には「My 箸」を持っていく
	環境を守る、森林を守る、活動を作り参加する
交通・環境	自家用車の利用を避け、公共交通を利用
	「パーク アンド ライド」を進める
公園・緑化	グループで花壇作り（フラワーポットなど）
地域コミュニティ	地域の行事等に積極的に参加してコミュニケーションづくりをする
	地域の活動への参加
	文化活動に参加する
	町内での高齢者支援グループ活動
	近所の人でラジオ体操
	簡単な掲示板（伝言版）をつくり、情報交換をする（自治会や町内の生活情報）

第2回ワークショップ成果	テーマ
保健福祉グループ	自分たちでできること

意見リスト

分類	意見の内容
地域での声かけ	弱者に対して素直な気持ちで挨拶をする
	声かけや見守り（町で子ども・障害者・老人に気を配る）
	健常者・高齢者・障害者の格差なく明るく声かけが出来る地域社会にする
	近所に住んでいる高齢者・障害者・子ども達に挨拶をする（声かけ）
	地域活動に積極的に受け入れられる方法を見出す（声かけなど）
支えあいの活動	自治会活動の中に支えあいの活動グループや地域サークル等をつくる
障害者との交流	校区で障害者の人達との交流の場づくり
活動拠点づくり	福祉施設を地域の集いの場及び避難場所として提供する
	ふれあいセンターの活用
イベント	交流イベントの開催
	スポーツイベントの開催
	障害者の祭典などふれあえる場（イベント）
知る活動・機会づくり	知る活動、笑ってもらおうよう広める活動
	活動の機会づくり
	心のバリアーを取り除く努力【個人】
	本などで勉強して、意識する

第2回ワークショップ成果	テーマ
教育文化グループ	自分たちでできること

意見リスト

分類	意見の内容
郷土教育	学校（小中高）での郷土史学習の充実（家庭でも教える）
環境教育	エコのPR・実行（自転車通勤、暖房20°以下設定）
生涯学習	コーラスグループの創設 市民教養講座への参加
彫刻を伝える	彫刻の清掃を今年もやる 彫刻の楽しさを自分の子どもに伝える
子どもの育成	子ども110番の家として、行き帰りのあいさつ PTA活動や子ども会活動の活性化 家庭教育 子どものリーダー育成（ガキ大将のようなもの）
行事・イベント	多種類のイベントに参加する（生の情報を収集、祭りなどの企画運営） 校区の行事に参加し、広める イベントの参加（音楽、劇など）
伝統継承	伝統的稲作の伝承 居能盆踊りの継承をする（くどき・三味線を覚える）
地域の祭り	ふるさとまつりの拡大 地域のお祭りの活性化（子どもの参加、保育園単位で） 祭りを支える都市基盤、交通サービス
情報発信	地域情報を発信する「場」づくりを手伝う 参加者を募る活動
子育て支援	子育て支援の為のサロン開催

第2回ワークショップ成果	テーマ
産業振興グループ	自分たちでできること

意見リスト

分類	意見の内容
自ら参加し発信輪を広げる	宇部市の観光資源を回る バスツアーに参加する バス路線図とお店情報が一緒に載っているマップをつくり、バスに乗って買物やランチをする 地区のまつりに参加（見ることも大切） 口コミで広げる 商店街を歩く
ガイドへ参加	企業観光ガイドへ参加 宇部市内観光ガイドへ参加
情報発信	宇部の良い所を、ブログを通して発信したい 情報の発信（ホームページ）
交流（集って話す）	集まってアイデアを出し合う ご年配や学生と世代を越えた交流、仲間づくり 色々な人々とコミュニケーションをとって情報の共有をする あいさつをする（相手の言っていることを正しく理解する）
参加する機会づくり	地域が元気になるようなイベントを企画（クリスマス会、お祭り） 宇部のコシヒカリを売る朝市みたいなものを作り、参加 農業労働力の受入れ（遊びの感覚で）
専門的に研究	宇部市活性化研究所の発足（まずは問題点の発見）

テーマ：自分たちでできること

都市基盤
生活環境

時間がかかること

ソフト面

ハード面

環境を守る
森林を守る
活動を作り参加
する

町内での高齢者
支援グループ活
動

近所の人でラジ
オ体操

「パーク アンド
ライド」を進める

地域コミュニティ

地域の行事等に
積極的に参加し
てコミュニケーション
づくりをする

地域の活動への
参加
文化活動に参加
する

簡単な掲示板（伝
言版）をつくり、
情報交換をする
（自治会や町内の生
活情報）

交通・環境

自家用車の利用
を避け、公共交通
を利用

連携

グループで花壇
作り（フラワーポッ
トなど）

環境活動

地産地消（温室で作
られた食物を買わな
い、旬のものを食べ
る）

過剰包装の物は
買わない（みんな
（友人）にも勧める）
地元の物を買う

月一回企業や地
域でゴミ拾いを
行う（外部の人が来
られても「きれい」
と思ってもらえるよ
うに）

トレー等の使用
を無くしてい
くよう働きかける
飲食店には「My
箸」を持っていく

すぐできること

時間がかかること

ハード面

ソフト面

支援環境づくりへの発展

地域での声かけ

自治会活動の中に支えあいの活動グループや地域サークル等をつくる

校区で障害者の人達との交流の場づくり

活動拠点

福祉施設を地域の集いの場及び避難場所として提供する

ふれあいセンターの活用

弱者に対して素直な気持ちで挨拶をする

声かけや見守り（町で子ども・障害者・老人に気を配る）

健常者・高齢者・障害者の格差なく明るく声かけが出来る地域社会にする

近所に住んでいる高齢者・障害者・子ども達に挨拶をする（声かけ）

地域活動に積極的に受け入れられる方法を見出す（声かけなど）

交流イベントの開催

スポーツイベントの開催

障害者の祭典などふれあえる場（イベント）

具体的な活動

知ってあげることが重要

知る活動、笑ってもらうよう広める活動

活動の機会づくり

心のバリアーを取り除く努力【個人】

本などで勉強して、意識する

すぐできること

時間がかかること

すぐできること

ソフト面

ハード面

伝統継承

伝統的稲作の伝承

居能盆踊りの継承をする(くどき・三味線を覚える)

コーラスグループの創設

祭りを支える都市基盤
交通サービス

市民教養講座への参加

学校(小中高)での郷土史学習の充実(家庭でも教える)

子育て支援のためのサロン開催

エコのPR・実行
(自転車通勤、暖房20°以下設定)

多種類のイベントに参加する(生の情報を収集、祭りなどの企画運営)

校区の行事に参加し、広める

イベントの参加(音楽、劇など)

地域の祭り

ふるさとまつりの拡大

地域のお祭りの活性化(子どもの参加、保育園単位で)

地域情報を発信する「場」づくりを手伝う
参加者を募る活動

子どもを育てる

子ども110番の家として、行き帰りのあいさつ

PTA活動や子ども会活動の活性化

子どものリーダー育成(ガキ大将のようなもの)

家庭教育

彫刻を伝える

彫刻の清掃を今年もやる

彫刻の楽しさを自分の子どもに伝える

時間がかかること

ハード面

本気で専門的に研究する

宇部市活性化研究所の発足(まずは問題点の発見)

参加する機会をつくる

地域が元気になるようなイベントを企画(クリスマス会、お祭り)

宇部のコシヒカリを売る朝市みたいなものを作り、参加

農業労働力の受入れ(遊びの感覚で)

ブログ等で発信する

宇部の良い所を、ブログを通して発信したい

情報の発信(ホームページ)

集って話す、盛り上がる

ソフト面

集まってアイデアを出し合う

ご年配や学生と世代を越えた交流、仲間づくり

色々な人々とコミュニケーションをとって情報の共有をする

あいさつをする(相手の言っていることを正しく理解する)

輪を広げる

自ら参加し発信する、知る

宇部市の観光資源を回る

バスツアーに参加する

バス路線図とお店情報が一緒に載っているマップをつくり、バスに乗って買物やランチをする

地区のまつりに参加(見ることも大切)

口コミで広げる

商店街を歩く

ガイドになる

企業観光ガイドへ参加

宇部市内観光ガイドへ参加

すぐできること

(3) 第 3 回市民ワークショップ結果

第3回ワークショップ成果		テーマ
都市基盤・生活環境グループ	参加者数 3名	・プロジェクトの提案 ・10年後のまちの姿

宇宙グリーンニューディールプロジェクト



車社会を見直そうプロジェクト



エコで楽しい公園づくりプロジェクト



生活いきいきプロジェクト



第3回ワークショップ成果		テーマ
保健福祉グループ	参加者数	<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクトの提案 ・10年後のまちの姿
	5名	

障害者・高齢者の社会参加プロジェクト



ふれあいセンターコンビニ化プロジェクト



第3回ワークショップ成果		テーマ
教育文化グループ	参加者数 6名	・プロジェクトの提案 ・10年後のまちの姿

「生き生き宇部っ子」育成プロジェクト



ヤングキャッチ！プロジェクト



宇部プライドプロジェクト



宇部「おいでんさい」プロジェクト



第3回ワークショップ成果		テーマ
産業振興グループ	参加者数	・プロジェクトの提案 ・10年後のまちの姿
	6名	

響きあう人づくりプロジェクト



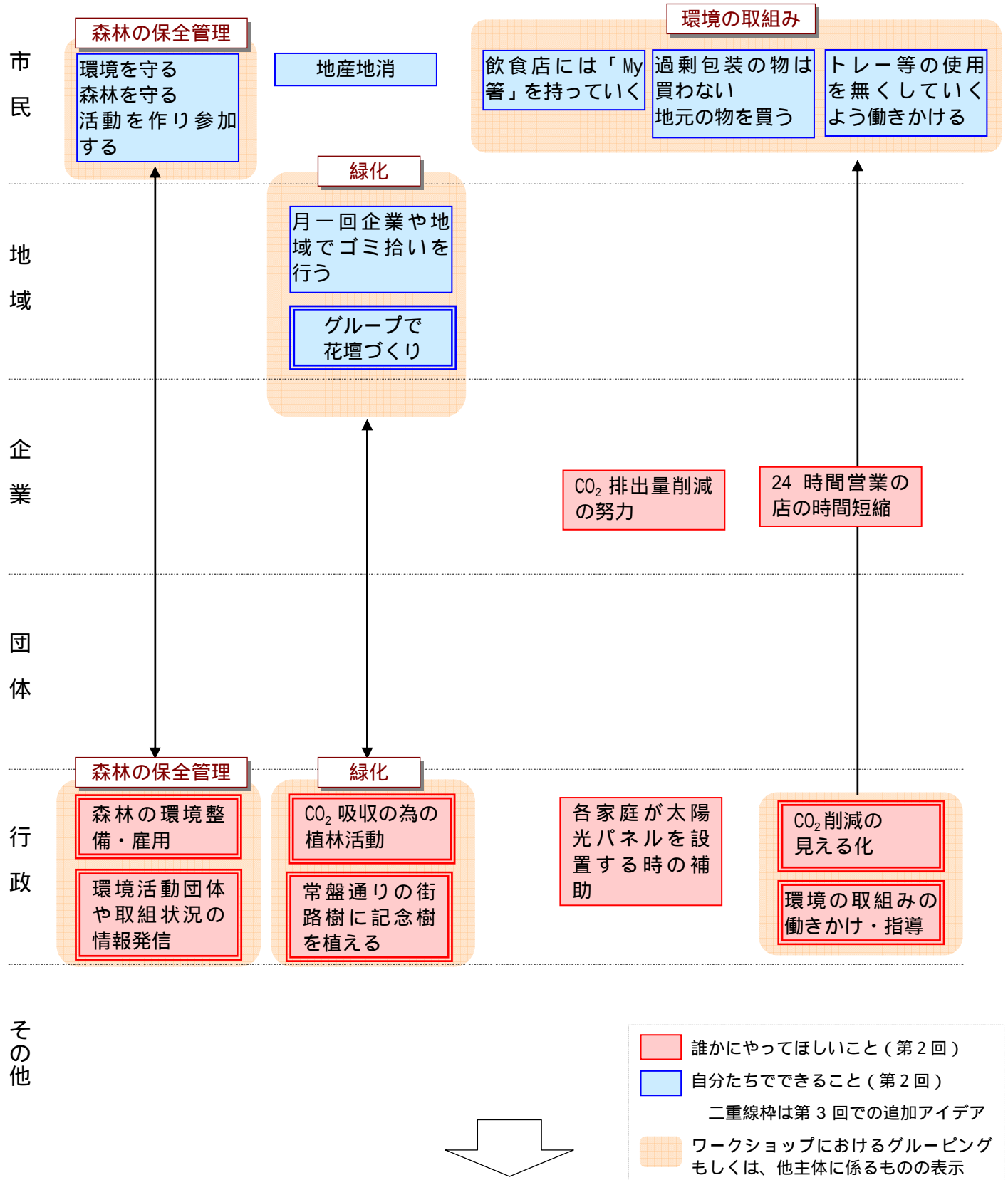
新しい魅力を創るプロジェクト



宇部をきちんと伝えるプロジェクト

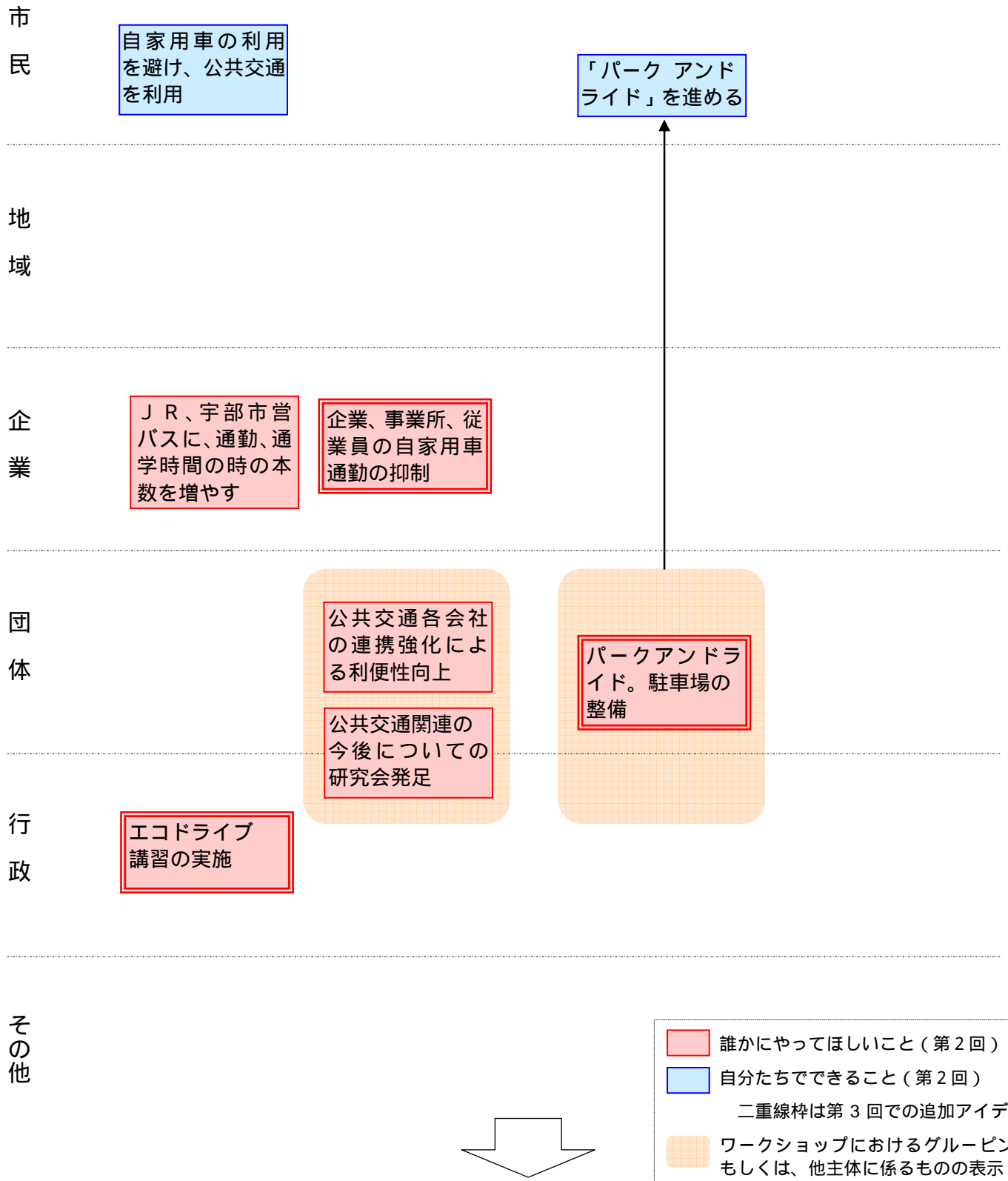


宇部グリーンニューディールプロジェクト



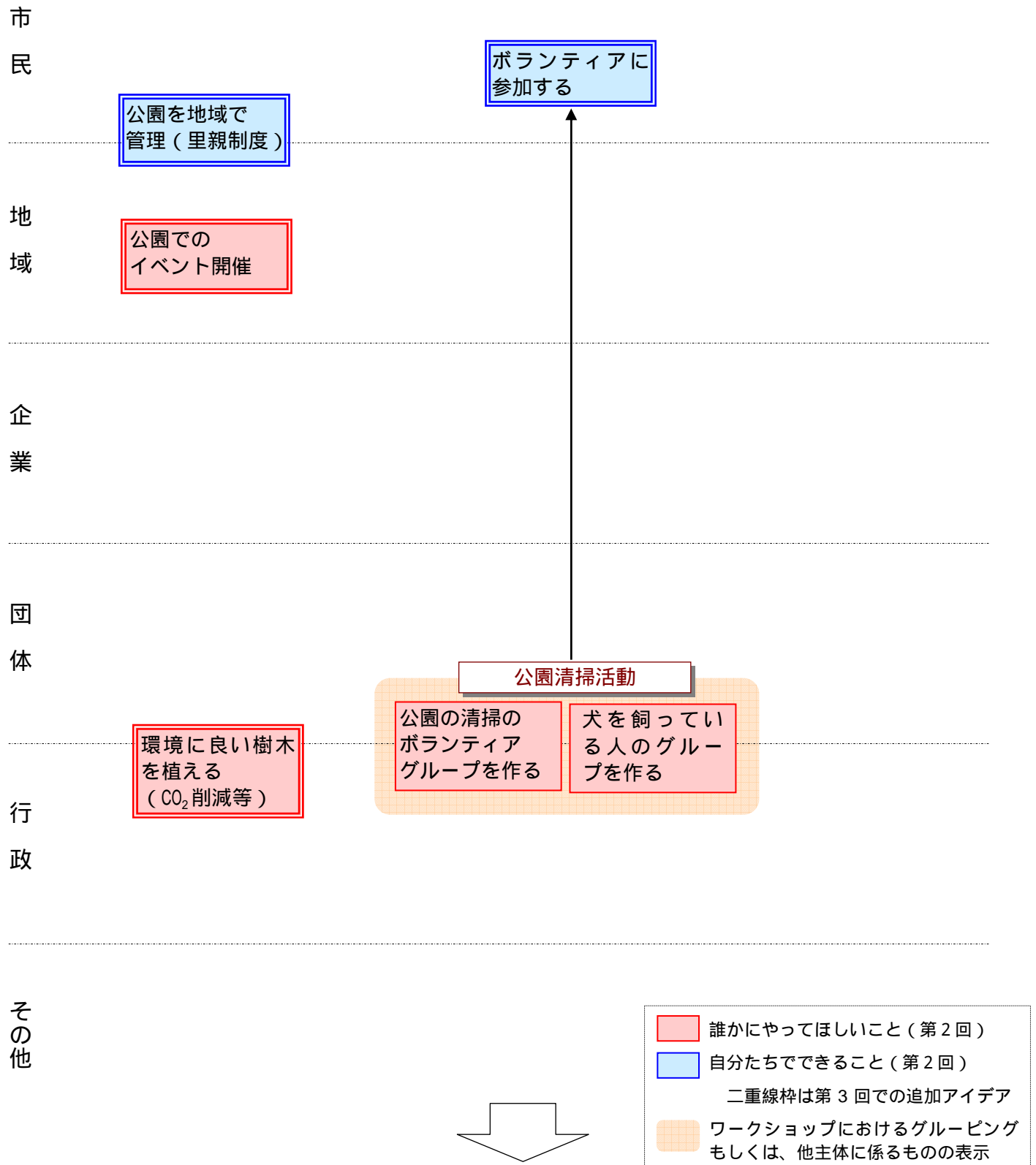
10年後のまちの姿
水道水が日本一おいしいまち
人口当たりのごみ排出量が日本一少ない

車社会を見直そうプロジェクト



10年後のまちの姿
高齢者が自家用車に頼らない社会

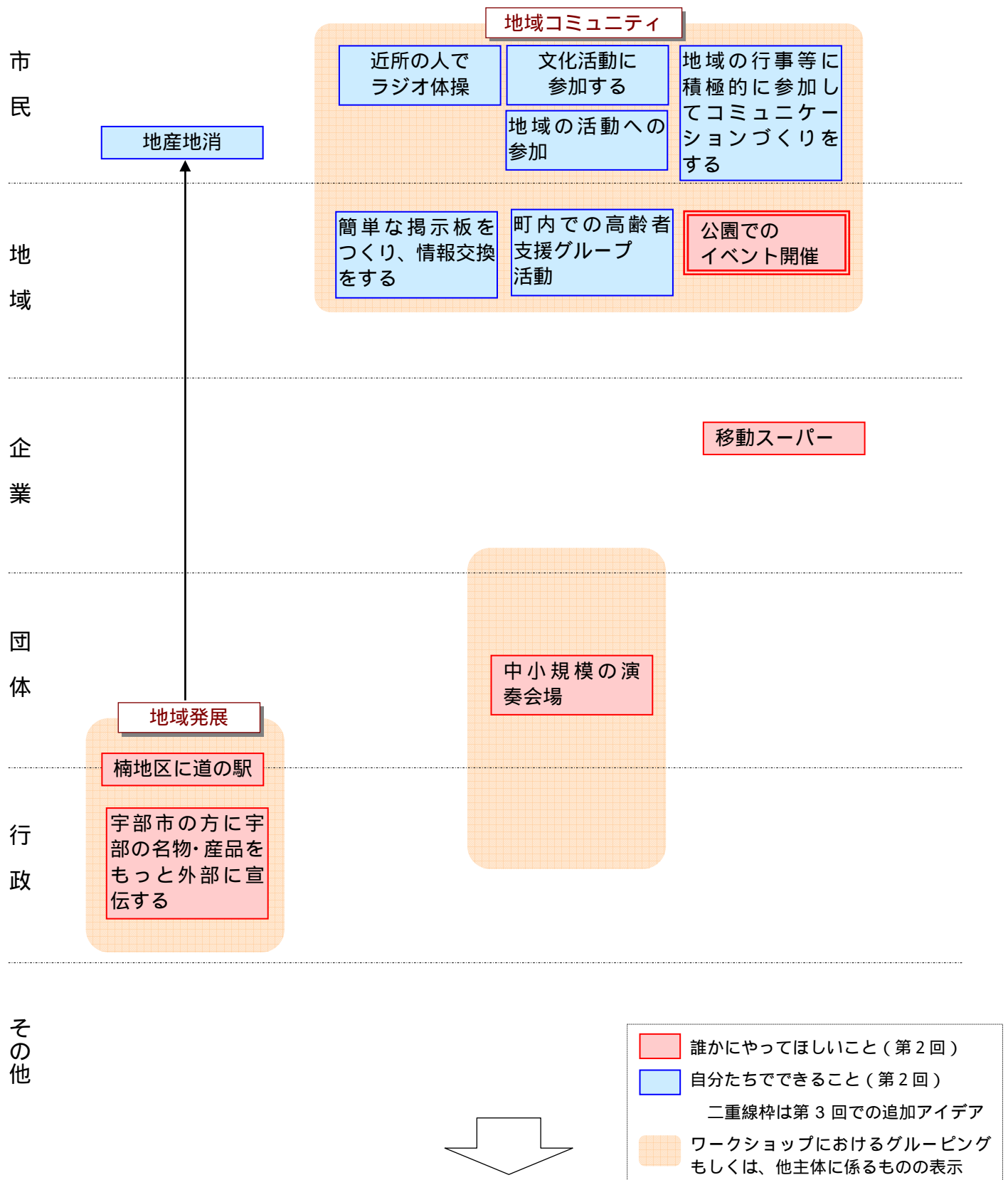
エコで楽しい公園づくりプロジェクト



10年後のまちの姿

環境に良く、みんなが健康に歩ける公園づくり
子どもが走り回れる公園づくり
公園が地域活動の拠点になっている

生活いきいきプロジェクト

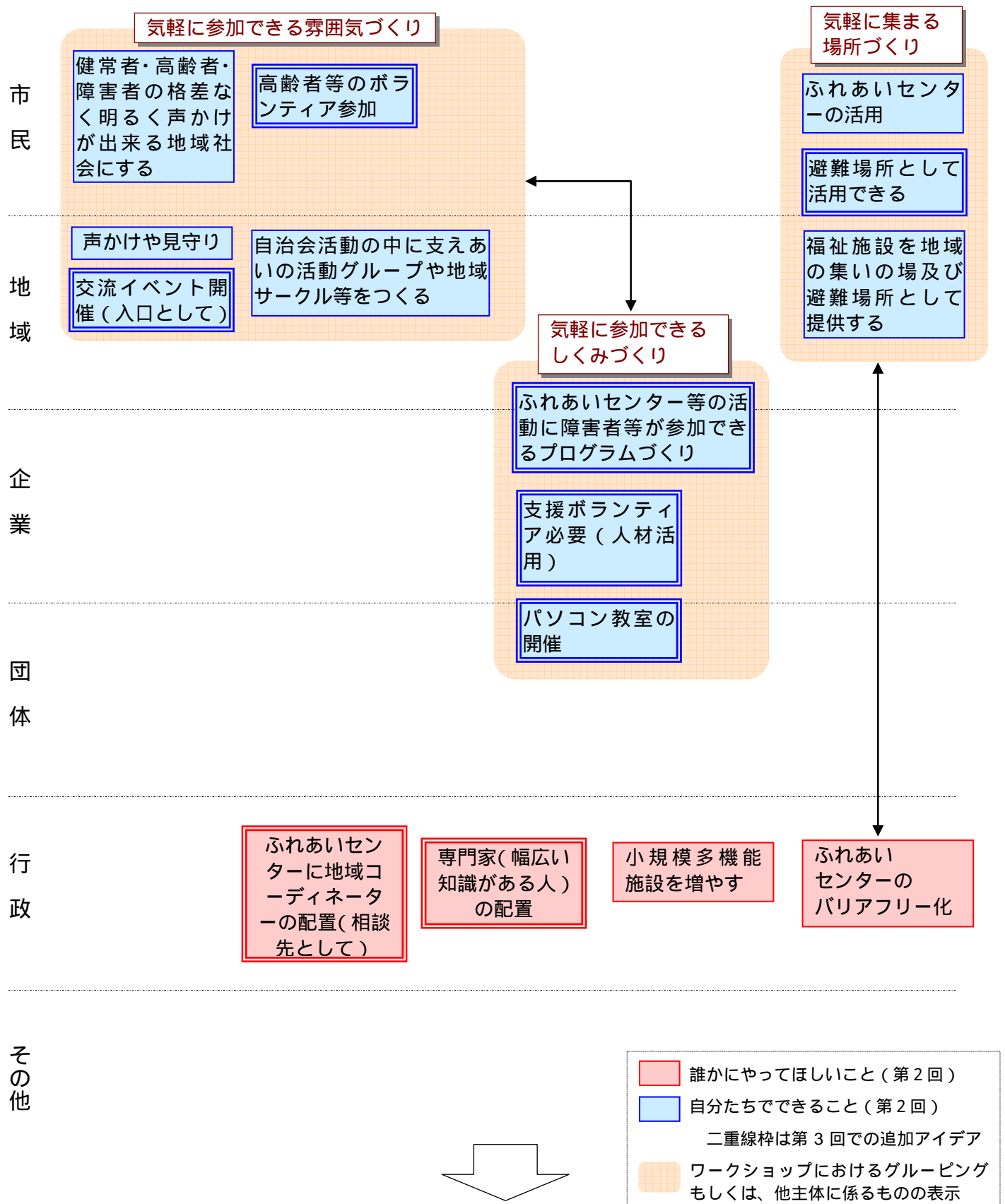


10年後のまちの姿

公園が地域活動の拠点になっている

この町に住みたい、引っ越したくない人が増える

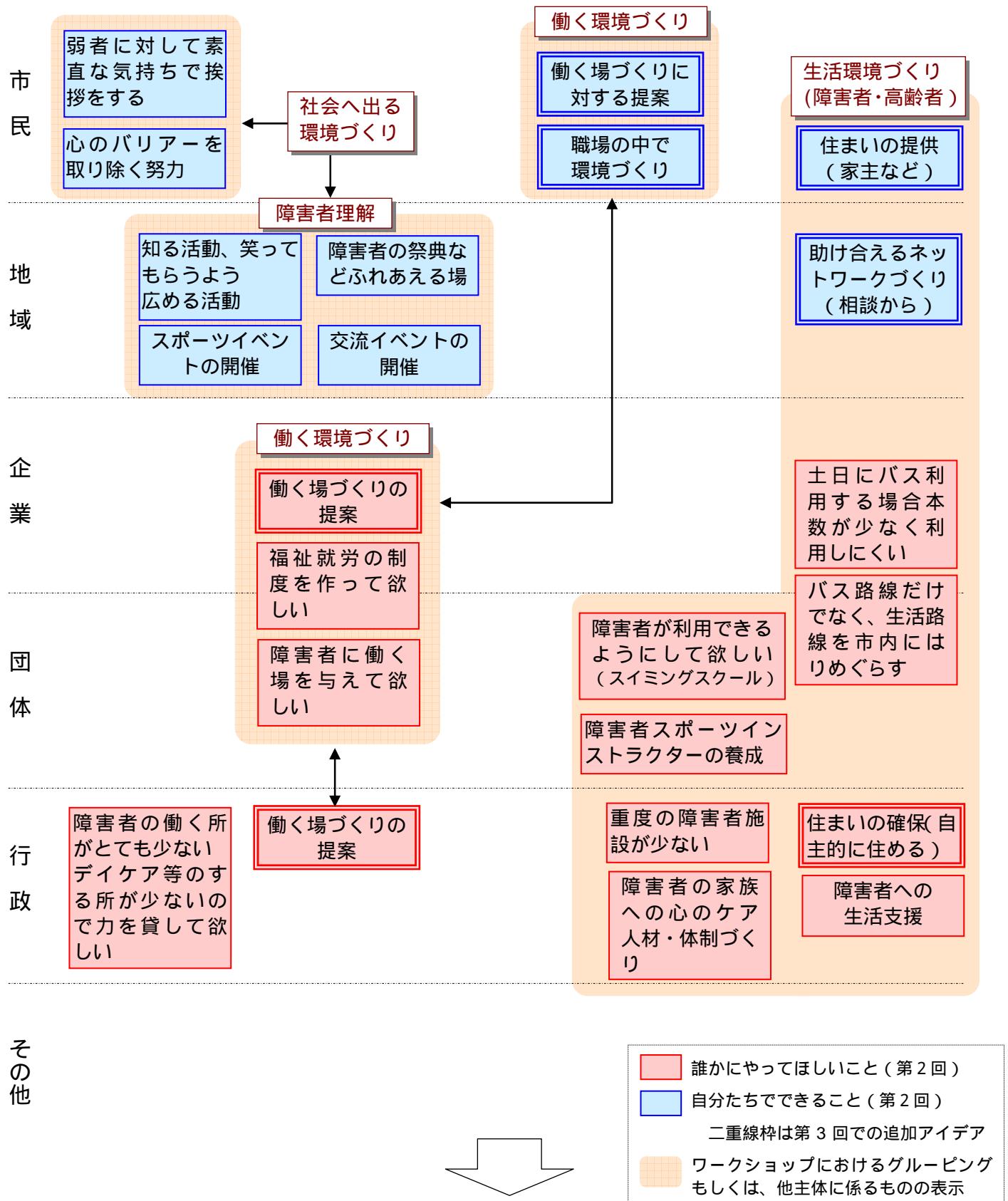
ふれあいセンターコンビニ化プロジェクト



10年後のまちの姿

ふれあいセンターに、いろいろな人が集まって（障害者・高齢者・子どもなど）いきいきと活動している、気軽に行けるようになっている

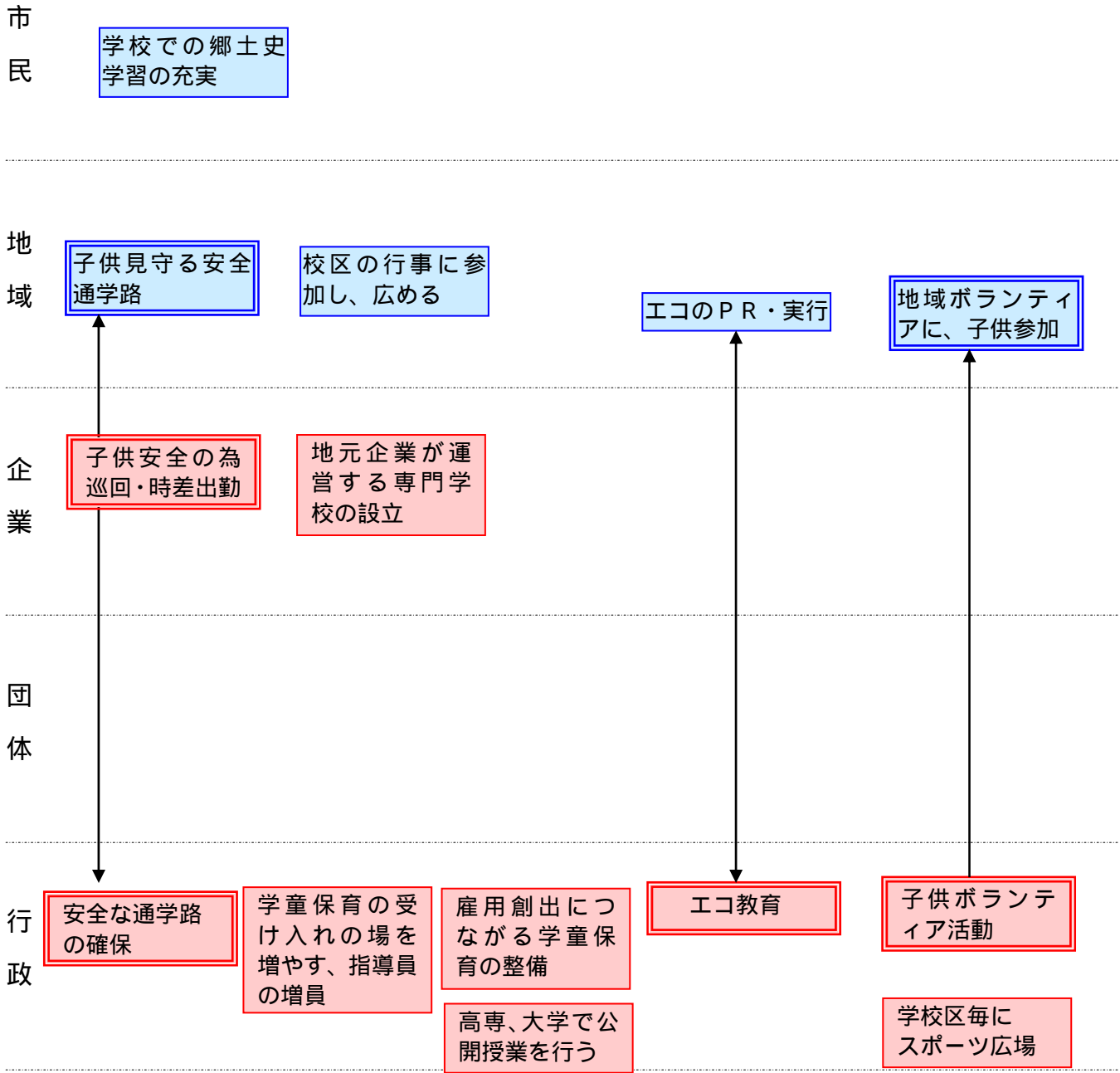
障害者・高齢者の社会参加プロジェクト



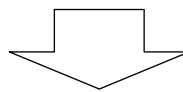
10年後のまちの姿

障害者・高齢者・健常者が普通に街中にいる (障害者・高齢者・健常者などの言葉がなくなる)

「生き生き宇部っ子」育成プロジェクト



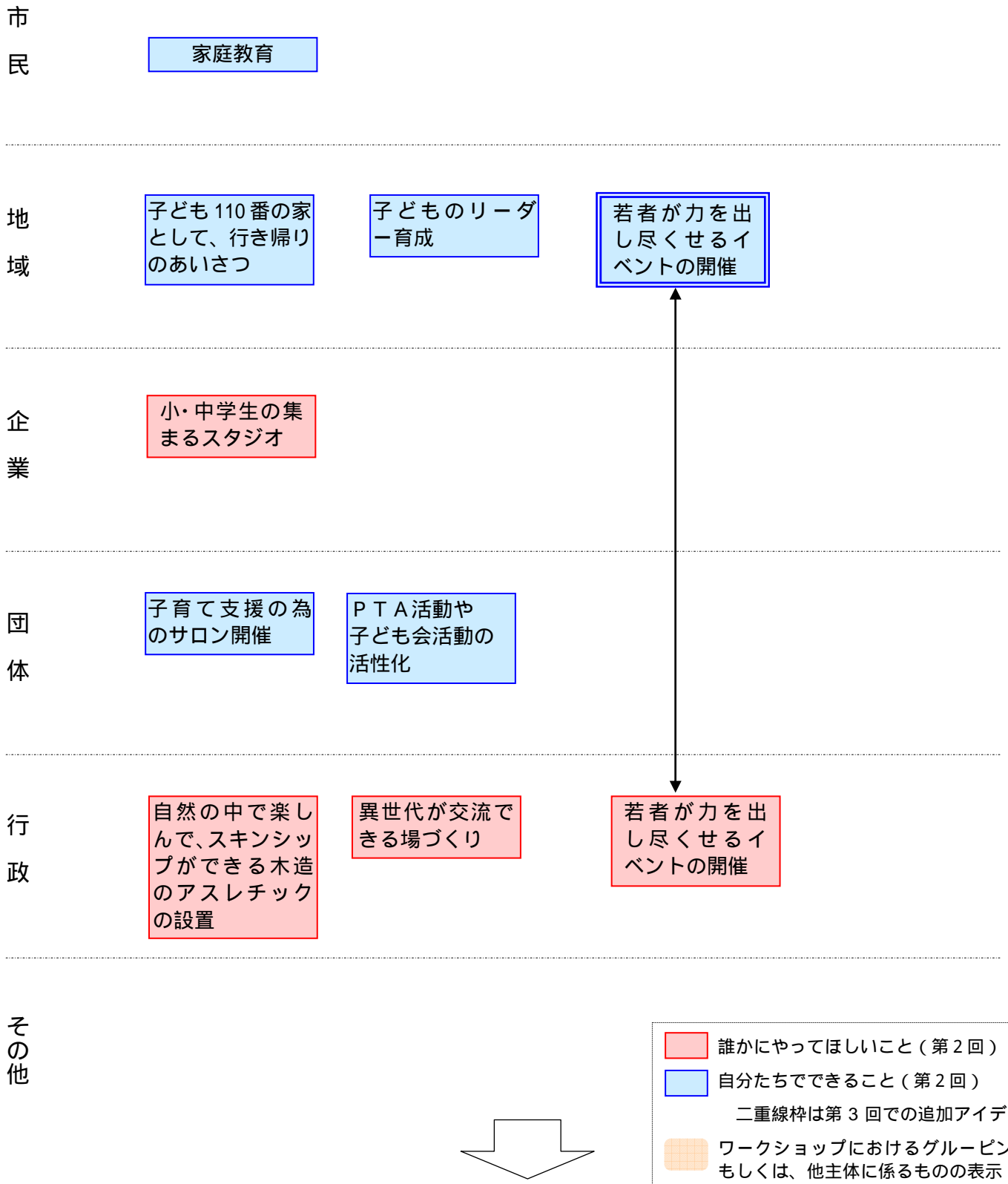
- 誰かにやってほしいこと（第2回）
- 自分たちでできること（第2回）
- 二重線枠は第3回での追加アイデア
- ワークショップにおけるグルーピングもしくは、他主体に係るものの表示



10年後のまちの姿
 宇部に生まれ育ち働く「生き生き宇部っ子」の育成

- ・教師が安心して働くことができる学校
- ・いきいきとした子どもたちの増加
- ・ストレスのない学校教育

ヤングキャッチ！プロジェクト

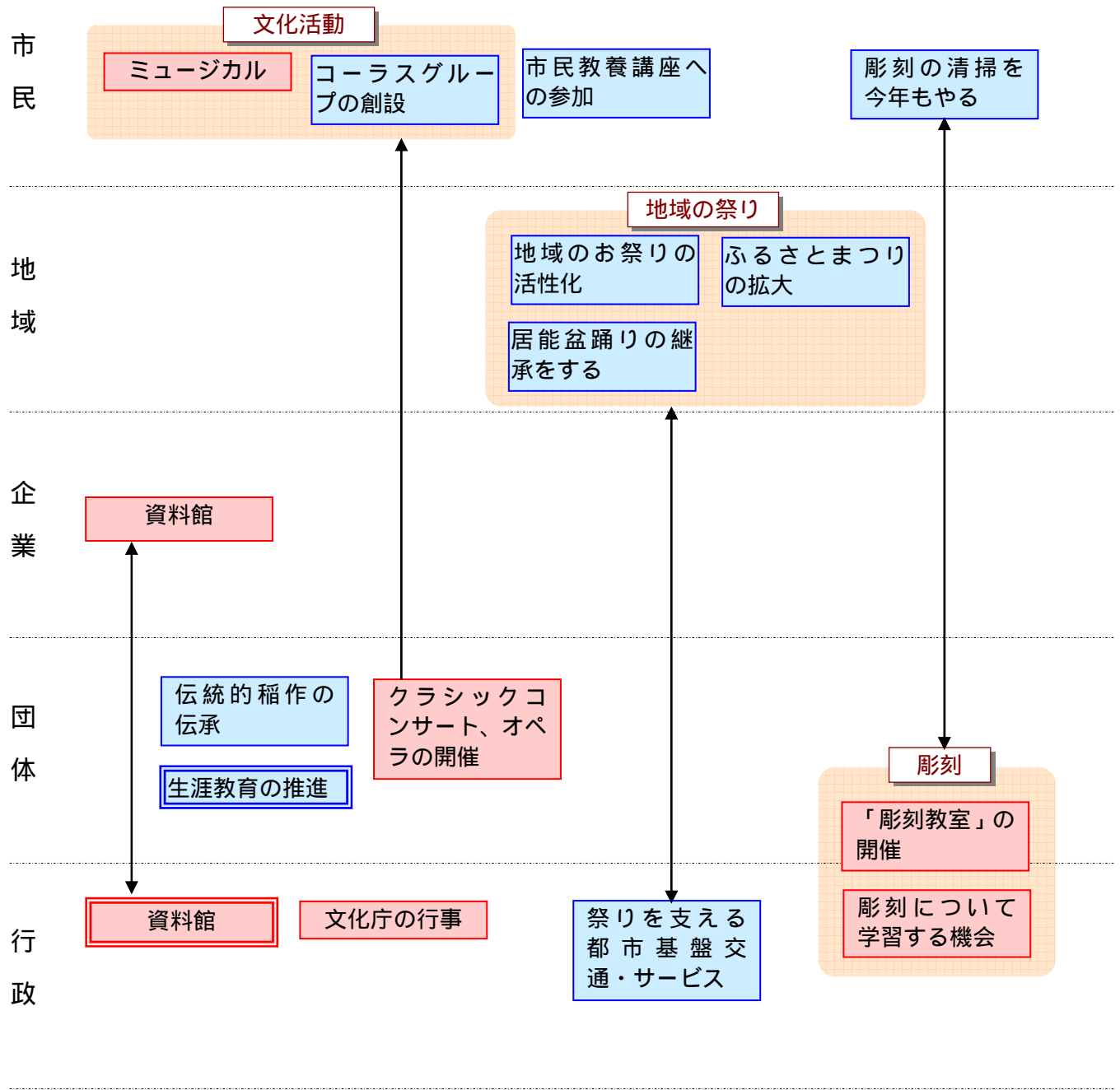


10年後のまちの姿

安心して子育てができる、笑顔のまち

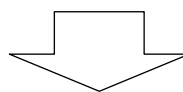
- ・ 地元に着住する若者の増加
- ・ 明るい顔の親があふれている
- ・ 出生率増加

宇部プライドプロジェクト



その他

- 誰かにやってほしいこと (第2回)
- 自分たちでできること (第2回)
- 二重線枠は第3回での追加アイデア
- ワークショップにおけるグループिंगもしくは、他主体に係るものの表示

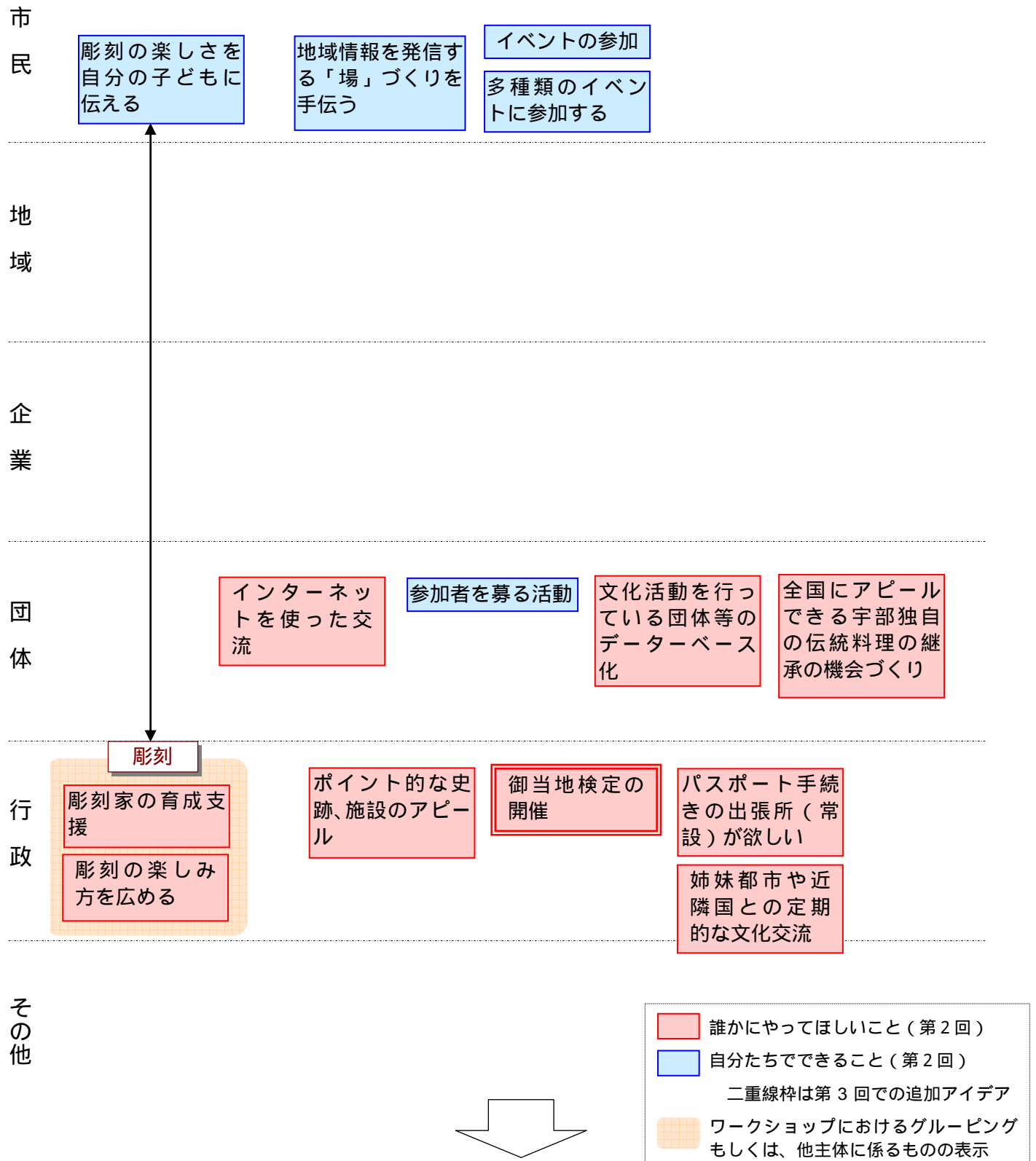


10年後のまちの姿

宇部に誇りを持つ豊かな人の集うまち

- ・文化の香り高い心豊かな人が集うまち
- ・誇りと自信にあふれた市民の増加

宇部「おいでんさい」プロジェクト

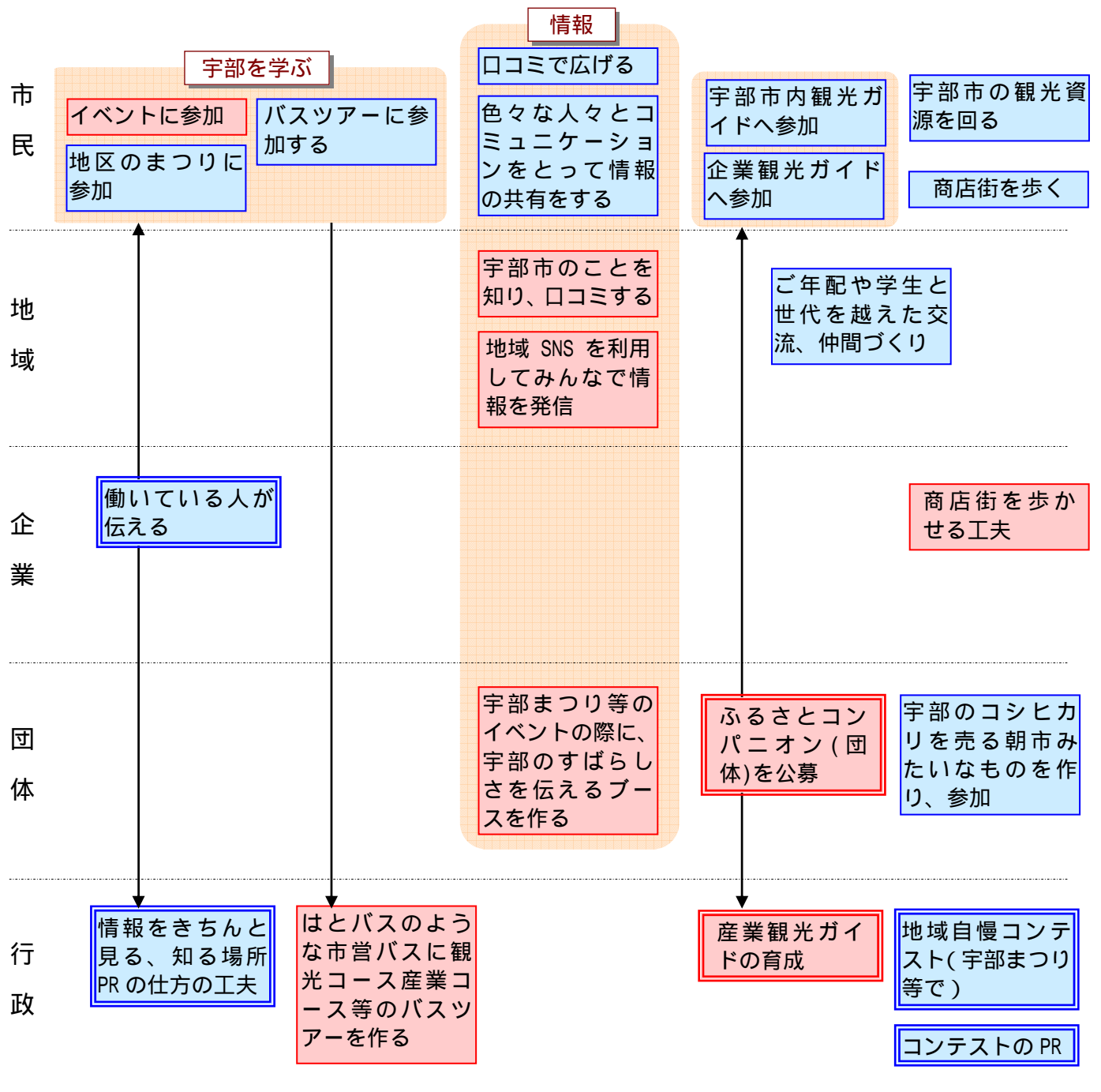


10年後のまちの姿

宇部文化に詳しい市民のPRにより、全国から人の集まるまち

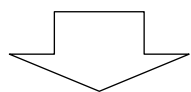
- ・「宇部」についての市民の理解が深化している
- ・「彫刻の宇部」の全国的認知度アップ、観光収入増加

響きあう人づくりプロジェクト



その他

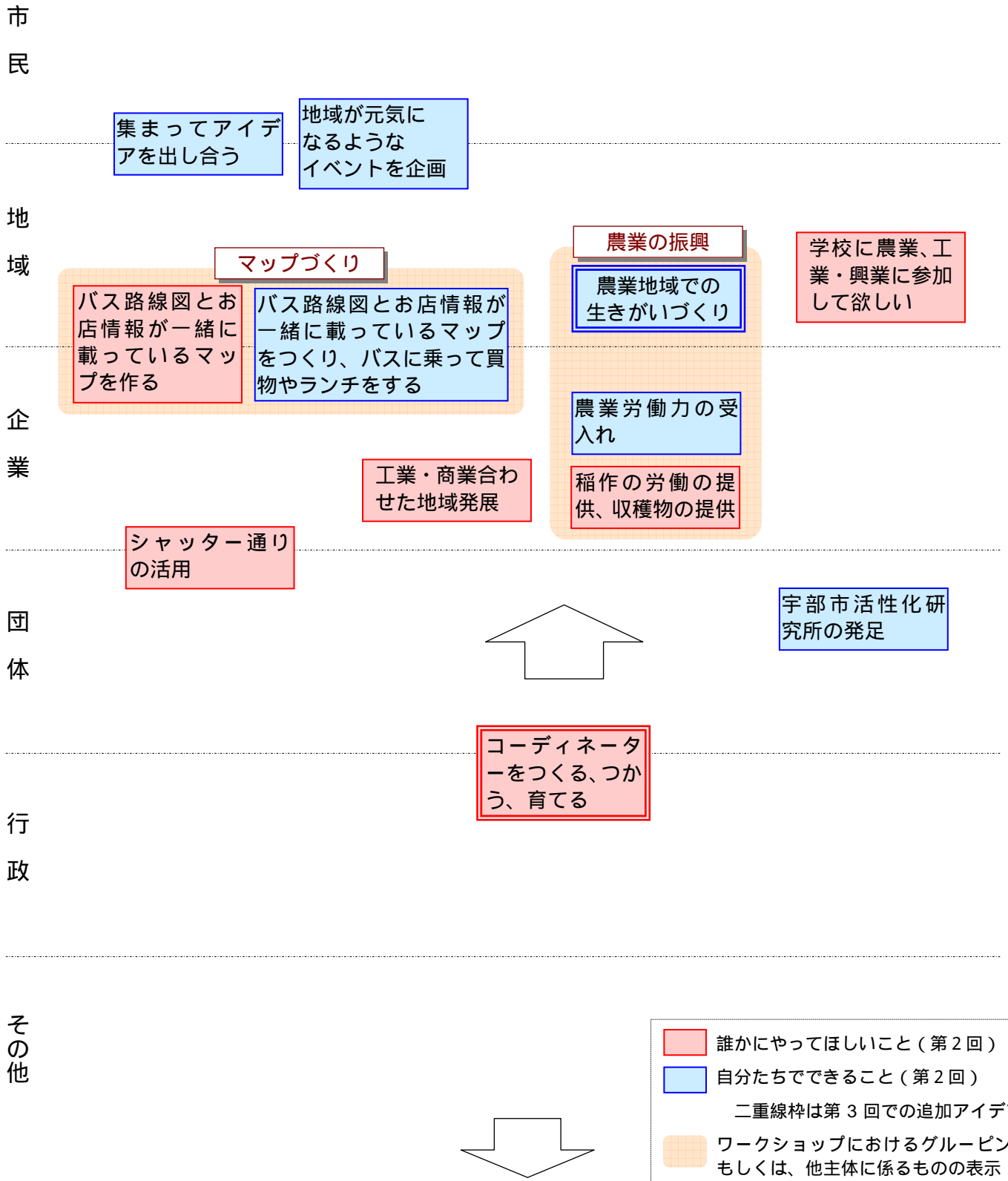
- 誰かにやってほしいこと (第2回)
- 自分たちでできること (第2回)
- 二重線枠は第3回での追加アイデア
- ワークショップにおけるグルーピングもしくは、他主体に係るものの表示



10年後のまちの姿

自ら考え行動できる土壌のあるまち
 地元の物を買う、使う人が増える
 地元にお金がおちて、魅力ある街になっている

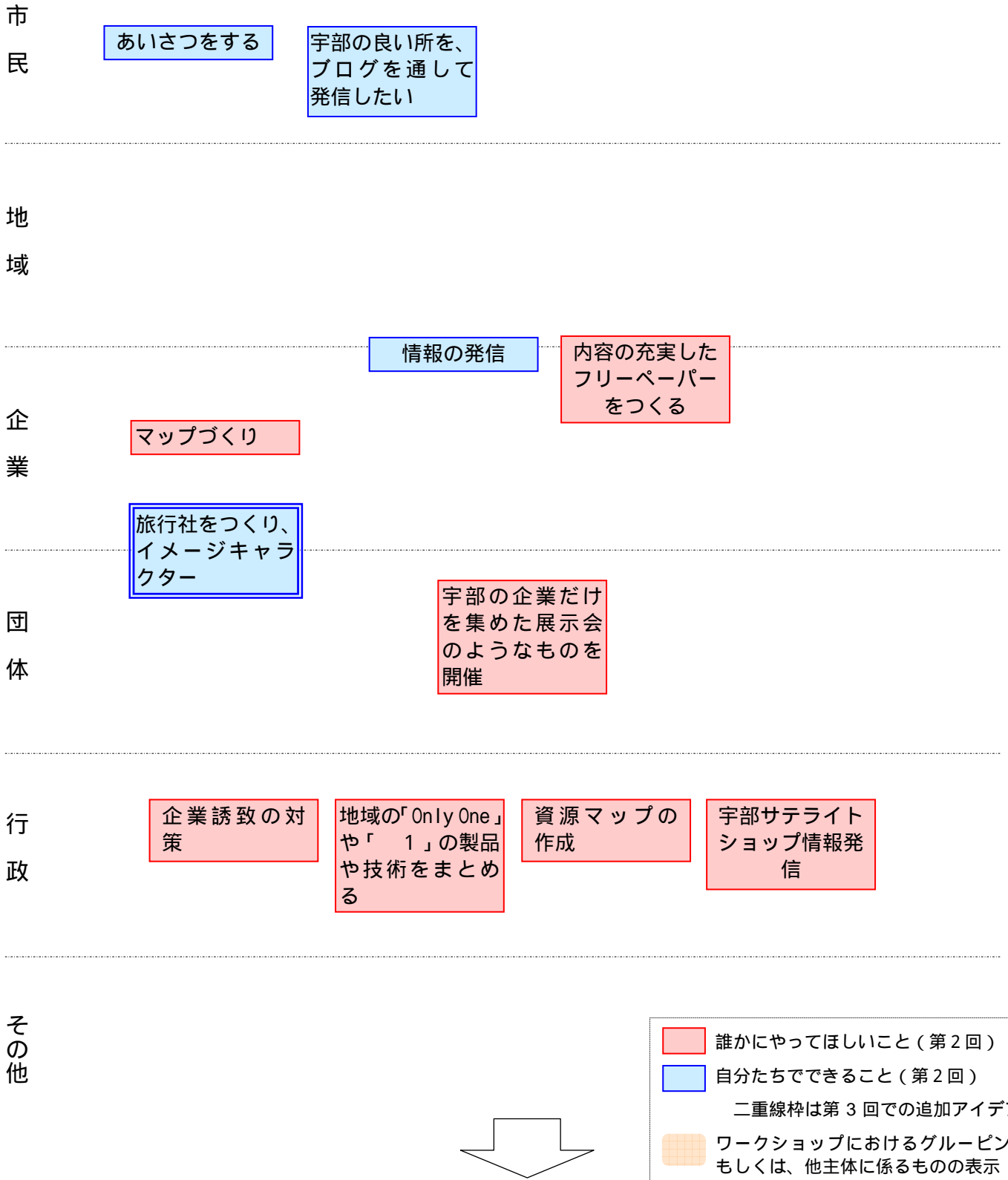
新しい魅力を創るプロジェクト



10年後のまちの姿

自ら考え行動できる土壌のあるまち
地元の物を買う、使う人が増える
地元にお金がおちて、魅力ある街になっている

宇部をきちんと伝えるプロジェクト

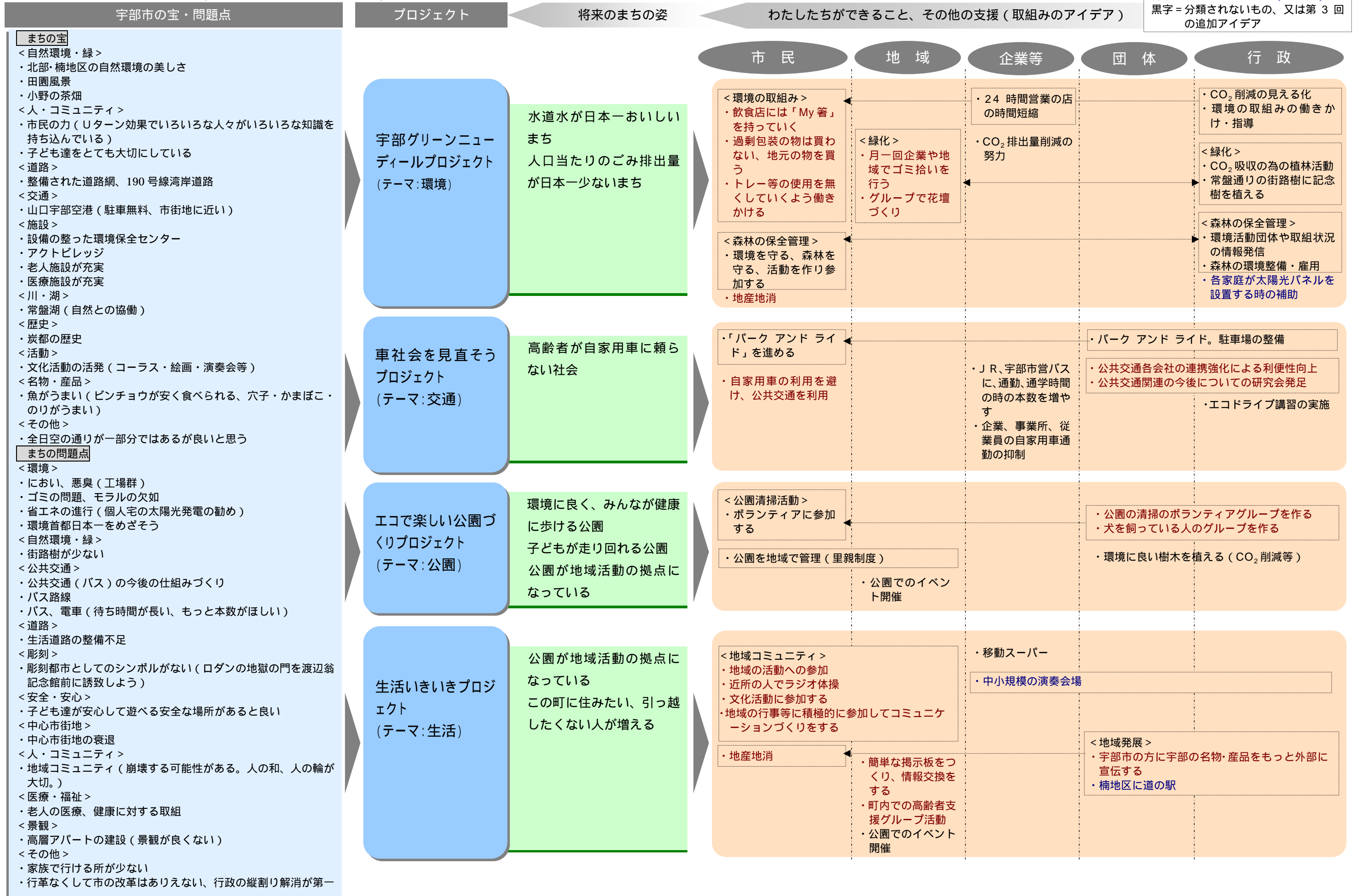


10年後のまちの姿
自ら考え行動できる土壌のあるまち
地元の物を買う、使う人が増える
地元にお金がおちて、魅力ある街になっている

3. ワークショップのまとめ

市民ワークショップのまとめ（都市基盤・生活環境グループ）

赤字 = すぐにできること（第2回）
 青字 = 時間がかかること（第2回）
 黒字 = 分類されないもの、又は第3回の追加アイデア



市民ワークショップのまとめ（保健福祉グループ）

宇部市の宝・問題点

- まちの宝**
- <休日・夜間診療>
 - ・休日診療が良く整備され、乳幼児・障害者などありがたい
 - ・休日・夜間診療所が整備されている
 - <人・コミュニティ>
 - ・お年寄りや、障害者の方
 - ・地域の連帯感おもしろい
 - <サービス>
 - ・障害者（就労支援など相談支援事業が他市に比べ充実している。）
 - <病院>
 - ・個人病院が多い
 - ・医大や中央病院など、大きな病院があって安心
 - ・山口大学病院
 - ・大学病院や中央病院等、総合病院があること
 - <施設>
 - ・重度障害者用の市営住宅が、相談支援とセットになっている。
 - ・老人施設は比較的多い
 - ・校区のふれあいセンター（宇部のみである）
 - <活動>
 - ・小学校の障害者学級が熱心である
 - ・障害者関係団体の活動が活発である

- まちの問題点**
- <雇用>
 - ・障害者の雇用の強化
 - ・障害者の働く場が少ない
 - <病院>
 - ・山大医学部が目の前にあるがちょっとした病気には敷居が高い
 - ・病院などの経営が厳しい
 - <施設（福祉）>
 - ・障害者施設の不足（障害者のためのスポーツやレジャーなど）
 - ・休日に障害者や家族が病気になった場合の施設が欲しい
 - ・施設入所が順番待ちしている方（高齢者）がいる
 - ・障害者が身近に立ち寄る施設が欲しい
 - ・老人ホームは多いが、障害者の方の施設が少ない
 - ・施設を出て、地域で暮らすにも、住まいの問題がネックになっている
 - <人・コミュニティ>
 - ・障害のある人達が自治会等への参加がしにくく、地域の構成員としての役割が果たせない
 - <サービス>
 - ・高齢者へのケアに地域差がある
 - ・子育てをしない親の元で住まざるを得ない子どもの救済
 - ・発達障害児に対する行政の取組（親が亡くなった後はどうするのか）
 - ・健康診断は、どう受けたいかわからない
 - <交通>
 - ・外出が自由に出来るよう、移動手段が欲しい

プロジェクト

将来のまちの姿

わたしたちができること、その他の支援（取組みのアイデア）

赤字=すぐに行えること（第2回）
 青字=時間がかかること（第2回）
 黒字=分類されないもの、又は第3回の追加アイデア



ふれあいセンターコンビニ化プロジェクト
 (テーマ: 地域福祉・地域交流)

ふれあいセンターに、いろいろな人が集まって(障害者・高齢者・子どもなど)いきいきと活動している、気軽に行けるようになっている

障害者・高齢者の社会参加プロジェクト
 (テーマ: 高齢者・障害者福祉)

障害者・高齢者・健常者が普通に街中にいる(障害者・高齢者・健常者などの言葉がなくなる)

その他
 (プロジェクトに分類されなかった取組みアイデア)

市民

- <気軽に参加できる雰囲気づくり>
 - ・健常者・高齢者・障害者の格差なく明るく声かけが出来る地域社会にする
 - ・高齢者等のボランティア参加
- <気軽に参加できるしくみづくり>
 - ・声かけや見守り
 - ・交流イベント開催(入口として)
 - ・自治会活動の中に支えあいの活動グループや地域サークル等をつくる
- <気軽に参加できるしくみづくり>
 - ・ふれあいセンター等の活動に障害者等が参加できるプログラムづくり
 - ・支援ボランティアが必要(人材活用)
 - ・パソコン教室の開催
- <気軽に参加できるしくみづくり>
 - ・ふれあいセンターの活用
 - ・避難場所として活用できる
 - ・福祉施設を地域の集いの場及び避難場所として提供する

地域

- <障害者理解>
 - ・弱者に対して素直な気持ちで挨拶をする
 - ・心のバリアーを取り除く努力
- <働く環境づくり>
 - ・働く場づくりに対する提案
 - ・職場の中で環境づくり
- <生活環境づくり>
 - ・住まいの提供(家主など)

企業等

- <障害者理解>
 - ・知る活動、笑ってもらおうよう広める活動
 - ・障害者の祭典などふれあえる場の開催
 - ・スポーツイベントの開催
 - ・交流イベントの開催
- <働く環境づくり>
 - ・働く場づくりに対する提案
 - ・福祉就労の制度を作りたい
 - ・障害者に働く場を与えて欲しい

団体

- <生活環境づくり>
 - ・助け合えるネットワークづくり(相談から)
- <働く環境づくり>
 - ・土日にバス利用する場合本数が少なく利用しにくい
 - ・バス路線だけでなく、生活路線を市内にはりめぐらす
 - ・障害者が利用できるようにして欲しい(スイミングスクール)
 - ・障害者スポーツインストラクターの養成

行政

- <自分たちでできること>
 - ・校区で障害者の人達との交流の場づくり
 - ・弱者に対して素直な気持ちで挨拶する
 - ・近所に住んでいる高齢者・障害者・子ども達に挨拶をする
 - ・本などで勉強して、意識する
 - ・活動の機会づくり
- <誰かにやってほしいこと>
 - ・独居老人のケア
 - ・ハローワーク・企業・就労支援相談所・学校等の連携の強化。その為の行政のリーダーシップ
 - ・子ども、障害者、高齢者が困っていたら、声をかけるように地域で呼びかける
 - ・障害者等が集まれる場所を作ってほしい
 - ・働く老後の選択肢を多くしてほしい

市民ワークショップのまとめ（教育文化グループ）

宇部市の宝・問題点

- まちの宝**
- <人・コミュニティ>
 - ・子どもたち
 - ・人口の多さ
 - ・地域の支援団体（老人・子ども委員会）
 - <活動>
 - ・地域の伝統・文化(居能盆踊り)
 - ・地域の行事（校区ふれあいまつり）
 - ・公民館活動（ふれあいセンターが中心となったもの）
 - ・地域のまつり（公民館、ふれあいセンター）
 - ・人材（演劇・ダンス・歌など）
 - <歴史>
 - ・郷土の歴史文化
 - ・宗隣寺などの文化財
 - ・福原邸
 - <サービス>
 - ・市民教養講座
 - ・交換留学生の受け入れ（姉妹都市）
 - <名物・産品>
 - ・宇部銘菓（利休饅頭、月待ちガニ、せんべい）
 - ・宇部かまぼこ
 - <彫刻>
 - ・彫刻展（野外）(全国的にも貴重である)
 - ・野外彫刻
 - <川・湖>
 - ・自然（小野湖・厚東川・常盤公園など）
 - <公園>
 - ・常盤公園（人工湖・石炭記念館）
 - <イベント>
 - ・花火大会
 - ・宇部まつり
 - <施設>
 - ・渡辺翁記念館
 - ・野球場・中央コート
 - ・教育施設（高専・山口大学工学部・医学部）
- まちの問題点**
- <学童保育>
 - ・学童保育の学年を3年生から6年生位までに！（少し短い気がする）
 - ・保育又は学校の時間と親の働く時間のギャップ（子どもがいると働けない）
 - ・学童保育（受け入れの場を増やしてほしい）
 - <地域福祉>
 - ・地域の幅広い年代の人が集える場（保育・子育て）
 - ・地域で育てる
 - ・小さい子どもをもったお母さんの公演（勉強会に行くための助け）
 - <サービス>
 - ・図書館（閉館時間、休館日）
 - ・図書館の開館時間夜間（21時くらい迄）借りたい
 - <彫刻>
 - ・彫刻（宇部市のシンボルである文化）を宇部市の文化の代表に！
 - ・「彫刻のまち」の市内外への浸透が弱い
 - <活動>
 - ・文化的行事が少ない（音楽・演劇など、市民への啓発的なもの）
 - ・合唱団の練習場所
 - <公園>
 - ・常盤公園の活用（ときわミュージアム）
 - ・常盤公園に文化施設の集約
 - <施設>
 - ・小中学校の校舎の老朽化・設備不足（新川小学校、岬小学校、藤山小学校、藤山中学校、常盤中学校など）
 - ・市の東部に高校がない
 - ・博物館、美術館がない
 - ・美術館がない
 - ・活動センター（男女共同、市民活動などいろいろあるが、それぞれの活動が分かりにくいので1つの場所で分かりやすく！）
 - <情報・PR>
 - ・教育機関の情報開示をもっと積極的に（特に特色を）
 - <その他>
 - ・子ども達の自由な遊び場
 - ・若い人が遊べる場所が少ない
 - ・校区と通学路

プロジェクト

将来のまちの姿

わたしたちができること、その他の支援（取組みのアイデア）

赤字 = すぐに行えること（第2回）
 青字 = 時間がかかること（第2回）
 黒字 = 分類されないもの、又は第3回の追加アイデア

「生き生き宇部っ子」育成プロジェクト
 (テーマ: 学校)

宇部に生まれ育ち働く「生き生き宇部っ子」の育成

- ・教師が安心して働くことができる学校
- ・いきいきとした子どもたちの増加
- ・ストレスのない学校教育

ヤングキャッチ！プロジェクト
 (テーマ: 地域・子育て)

安心して子育てができる、笑顔のまち

- ・地元に着定する若者の増加
- ・明るい顔の親があふれている
- ・出生率増加

宇部プライドプロジェクト
 (テーマ: 歴史・文化活動)

宇部に誇りを持つ豊かな人の集うまち

- ・文化の香り高い心豊かな人が集うまち
- ・誇りと自信にあふれた市民の増加

宇部「おいでんさい」プロジェクト
 (テーマ: 情報発信)

宇部文化に詳しい市民のPRにより、全国から人の集まるまち

- ・「宇部」についての市民の理解が深化している
- ・「彫刻の宇部」の全国的認知度アップ、観光収入増加



市民ワークショップのまとめ（産業振興グループ）

宇部市の宝・問題点

- まちの宝**
- <自然環境・緑>
 - ・荒滝山（宇部で一番高い）
 - ・街路樹、緑が多い
 - <歴史>
 - ・宗隣寺（竜心庭）
 - ・炭鉱資源跡を回るツアー
 - ・日本に2つしかない最古の庭園（竜心庭）
 - <彫刻>
 - ・彫刻（世界が目にする彫刻展）
 - <名物・産品>
 - ・西岐波みかん
 - ・水がおいしい
 - ・米がおいしい
 - ・車えび（天然もの）
 - <小野茶>
 - <道路>
 - ・興産道路・大橋
 - <産業・技術力>
 - ・宇部興産グループ（工業地帯）
 - ・産業観光（企業を回るツアー）
 - ・ゴミ焼却場の流動床ガス溶融炉（環境保全センター）
 - ・赤間硯
 - ・企業の技術力（かまぼこ）
 - ・世界でここだけ窒化ケイ素をつくる技術（「ディゼルエンジンのプラ」に使う）
 - <イベント>
 - ・宇部まつり（企業・住民参加型）
 - <公園>
 - ・常盤公園（レジャー）
 - <施設>
 - ・渡辺翁記念館（優れた音響設備、村野藤吾）
 - <交通>
 - ・山口宇部空港
 - <環境>
 - ・環境についての取組（宇部方式、グローバル500）
 - <教育>
 - ・大学と高専
 - <川・湖>
 - ・小野湖（レジャー・ワカサギ・水源）
 - <その他>
 - ・生活に必要なものが30分圏内にある（生活しやすい）
- まちの問題点**
- <産業>
 - ・企業用土地の活用不足（進出しやすくする）
 - ・商品、製品の特徴をオープンにする
 - ・特色のある食品産業の創出
 - ・市民の地域の産業の特徴の把握が不十分
 - <情報・PR>
 - ・地場産業を知らない（赤間硯、琴など）
 - ・観光地のアピール不足（市民が認識していない）
 - ・良いところを認める雰囲気を作る
 - <産官学民連携>
 - ・市民と企業の付き合いが薄い
 - ・企業が大学を支援していない
 - ・官との連携が少ない
 - ・よそと違う物があるけど知られていない（彫刻展、企業など、市民が評価していない）
 - <雇用>
 - ・職種が少ない アピール不足
 - ・労働力の流出
 - <中心市街地>
 - ・中心市街地の問題（シャッター通り、若者がいない）
 - <農林業>
 - ・農業について（稲作・畑作）（お米は私達の食生活の基本をなすこの確保は重要である。今後はこの後継者の不足が十分考えられ、この対策をどうするか。）
 - ・林業について（山林が荒廃している。環境の面、水質資源の面、所有者の経済的な面を考えこの振興を考える。）
 - <交通>
 - ・空港の路線が少ない
 - ・空港をもっと活用できないか！
 - <観光>
 - ・名所のつながり（ネットワーク）がない
 - ・炭鉱を観光地に！

プロジェクト

将来のまちの姿

わたしたちができること、その他の支援（取組みのアイデア）

赤字=すぐに行えること（第2回）
 青字=時間がかかること（第2回）
 黒字=分類されないもの、又は第3回の追加アイデア

響きあう人づくりプロジェクト
 (テーマ:内部需要の拡大)

- <意見>
- ・自ら考え行動できる土壌のあるまち
 - ・人が増えている、定住する
 - ・いきいきいつまでも働ける
 - ・情報の共有ができています
 - ・宇部に魅力を感じる
 - ・各グループが活性化している

↓

地元の物を買う、使う人が増える
 地元にお金がおちて、魅力ある街になっている

新しい魅力を創るプロジェクト
 (テーマ:コラボレーション、魅力づくり)

宇部をきちんと伝えるプロジェクト
 (テーマ:外への情報発信)



